

松山市埋蔵文化財調査年報 22

平成 21 年度

2010

松山市教育委員会
財団法人松山市文化・スポーツ振興財団
埋蔵文化財センター

松山市埋蔵文化財調査年報 22

平成 21 年度

2010

松山市教育委員会
財団法人松山市文化・スポーツ振興財団
埋蔵文化財センター

序

本書は、平成 21 年度に松山市教育委員会と財団法人松山市生涯学習振興財団が市内において実施した発掘調査の概要並びに松山市考古館が行いました展示会などの普及活動の概要をまとめたものです。

主な発掘調査の成果としては、中村松田遺跡 6 次調査（中村二丁目）において、松山平野で初となる弥生時代末期の大規模な水路跡が確認されたことや、古川遺跡 5 次調査（古川北二丁目）では、弥生時代後期の円形周溝墓などがまとまって発見されたことなどが挙げられます。これらのことから、弥生時代の人々の暮らしぶりがより明らかになってきました。また、久米高畑遺跡 72 次調査（南久米町）では、久米官衙遺跡群の政庁の区画を示す柱列や溝が発見されるなど、松山の律令政治体制の成り立ちを物語る貴重な調査成果を得ることができました。各発掘調査の成果については、それぞれの現場で現地説明会を開催しました。

考古館の主な普及活動としては、平成 21 年 10 月上旬より特別展『ハニワの世界』を開催するなど、講演会や体験教室、出前講座を通して松山の古墳時代や古代史について関心と理解を深めていただきました。近年、入館者も飛躍的に増加しております。

このように、松山市教育委員会としましては、土に埋もれた歴史を掘り起こし、現代に生かすため、特に埋蔵文化財センターとの連携の中で、埋蔵文化財の保護、記録化に取り組んでおります。今後とも、なお一層のご指導と変わらぬご理解を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

最後に、本書が埋蔵文化財の保護思想の啓発や調査研究等にご活用いただければ幸いに存じます。

平成 22 年 12 月 28 日

松山市教育長
山内 泰

例　　言

1. 本書は、松山市教育委員会と財団法人松山市生涯学習振興財團埋蔵文化財センターが、平成21年4月1日から平成22年3月31日までに実施した発掘調査の概要と、松山市考古館が行った教育普及事業の成果などをまとめた年次報告書である。
2. 本書の刊行にあたっては、財団法人松山市文化・スポーツ振興財團埋蔵文化財センターに編集を委託した。
3. 確認調査については、第Ⅱ章の表にその概要をまとめた。
4. 各調査の報告は、発掘調査担当者が執筆し、編集は山本健一が行った。
5. 本書に掲載した写真の大半は、大西朋子が撮影した。
6. 位置図は、国土地理院発行の2万5千分の1図を使用した。
7. 遺構は、以下の略号で記した。
S B：竪穴式住居址（建物址）　掘立：掘立柱建物址　S R：自然流路　S D：溝　S G：池
S E：井戸　S K：土坑　S A：柵、柱列　S P：柱穴　S X：性格不明遺構
8. 刊行組織は、以下の通りである。（平成22年4月1日現在）

刊行組織

松山市教育委員会　教　育　長　山内　泰

事　務　局　局　長　藤田　仁

企　画　官　勝谷　雄三

企　画　官　青木　茂

企　画　官　佐々木乾二

文　化　財　課　課　長　駒澤　正憲

主　幹　森　正経

副　主　幹　三好　博文

編集組織　(財)松山市文化・スポーツ振興財團

理　事　長　一色　哲昭

事　務　局　長　松澤　史夫

事務局次長　砂野　元昭

施設利用推進部　部　長　中越　敏彰

所長兼松山市考古館館長　重松　佳久

埋蔵文化財センター　普及・啓発リーダー　栗原　伸二

調査・研究リーダー　栗田　茂敏

整理作業協力者（五十音順）

青野茂子・浅井茂之・池内芳美・石川千代美・石丸由利子・猪野美喜子・岩本美保・江島淳子・大野裕子・岡本邦栄・金子育代・川添利恵・木下奈緒美・木西嘉子・桐間ゆかり・國田克彦・佐伯利枝・篠森千里・末光美恵・仙波千秋・仙波ミリ子・高尾久子・武智洋明・田崎真理・多知川富美子・寺尾いづみ・戸川安子・中村 紫・西川千秋・西本三枝・丹生谷道代・萩野ちよみ・平岡直美・福岡志保美・本多智絵・松岡久子・松下郁子・松本美代子・水口あをい・村上真由美・森田利恵・矢鋪妙子・矢野久子・山下満佐子・山邊進也・渡部英子

9. 以下の方々より、ご指導・ご協力を賜った。（五十音順・敬称略）

池尻伸吾（愛媛県埋蔵文化財調査センター）・石岡ひとみ（愛媛県埋蔵文化財調査センター）・石野博信（兵庫県立考古博物館館長）・犬木努（大阪大谷大学）・上原真人（京都大学大学院）・内田九州男（愛媛大学）・内田俊秀（京都造形芸術大学教授）・大林 潤（奈良文化財研究所）・岡田敏彦（愛媛県埋蔵文化財調査センター）・岡村道雄（元奈良文化財研究所）・河合審治（室岡山蓮華寺住職）・木藤たかお（フリーランサー）・下條信行（愛媛大学名誉教授）・高木恭二（熊本県宇土市教育委員会）・高瀬哲郎（元名護屋城博物館）・田崎博之（愛媛大学）・多田仁（愛媛県埋蔵文化財調査センター）・中野良一（愛媛県埋蔵文化財調査センター）・名本二六雄（松山市文化財保護審議委員）・花菱会ジュニア・藤川智之（徳島県埋蔵文化財センター）・藤本貴仁（熊本県宇土市教育委員会）・前園実知雄（奈良芸術短期大学）・前谷雅貴（正派邦楽会）・松原弘宣（愛媛大学）・三浦正幸（広島大学）・村上恭通（愛媛大学）・山内英樹（松山市）・山中敏史（奈良文化財研究所）

10. ご指導・ご協力をいただいた機関は、次のとおりである。（五十音順・敬称略）

大阪大谷大学／株式会社京都科学／株式会社古環境研究所／株式会社パレオ・ラボ／株式会社吉田生物研究所／熊本県宇土市教育委員会／国立大学法人愛媛大学／国立大学法人京都大学／国立大学法人広島大学／財団法人愛媛県埋蔵文化財調査センター／財団法人元興寺文化財研究所／財団法人正派邦楽会／佐賀県立名護屋城博物館／史跡松山城跡整備検討委員会／徳島県埋蔵文化財センター／独立行政法人文化財研究所奈良文化財研究所／奈良芸術短期大学／日本考古学協会／パリノ・サーヴェイ株式会社／兵庫県立考古博物館

11. 本書の仕様は以下のとおりである。

製版 カラー写真・写真図版 - 175 線

印刷 オフセット印刷

用紙 本文：マットコート

製本 無線綴じ

本文目次

I 平成 21 年度 松山市埋蔵文化財調査概要	
大峰ヶ台遺跡 11 次調査	2
松山城三之丸跡 13 次調査	3
松山城三之丸跡 14 次調査	4
樽味高木遺跡 17 次調査	5
樽味四反地遺跡 21 次調査	6
樽味四反地遺跡 22 次調査	7
東本遺跡 12 次調査	8
中村松田遺跡 6 次調査	9
筋違 R 遺跡	10
古川遺跡 4 次調査	11
古川遺跡 5 次調査	12
今在家遺跡 2 次調査	13
久米高畠遺跡 72 次調査	14
久米高畠遺跡 73 次調査	15
来住庵寺 36 次調査	16
来住庵寺 37 次調査	17
樽味地区重要遺跡確認調査 (H ~ J 区)	18
蓮華寺古墳確認調査	20
II 平成 21 年度 松山市埋蔵文化財調査関係資料	22
松山市埋蔵文化財確認調査一覧	23
松山市埋蔵文化財本格調査一覧	32
III 平成 21 年度 保存処理及び出土遺物整理	36
1. 平成 21 年度出土遺物整理の概要 2. 保存処理	
IV 平成 21 年度 受託事業	40
報告書作成整理作業 「南久米沖台 B 遺跡」・「南久米斎院遺跡」	
V 平成 21 年度 普及啓発事業	44
1. 展示活動 2. 教育普及活動 3. 収集・保管活動 4. 広報・出版活動	
5. 資料の貸出・調査 6. 職員研修・会議 7. 考古館月別入館者数調	

挿図・写真目次

I 平成 21 年度 松山市埋蔵文化財調査概要	
大峰ヶ台遺跡 11 次調査	2
図 1 調査地位置図 (縮尺 1:25,000)	写真 1 石剣出土状況 (南西より)
	写真 2 完掘状況 (南西より)
松山城三之丸跡 13 次調査	3
図 1 調査地位置図 (縮尺 1:25,000)	写真 1 道路側溝と池状遺構 (北東から)
	写真 2 青磁香炉と土師器皿の出土 (北東から)
松山城三之丸跡 14 次調査	4
図 1 調査地位置図 (縮尺 1:25,000)	写真 1 NHK 松山支局 (奥) 三之丸御殿の西端と 推定される石垣 (手前)
樽味高木遺跡 17 次調査	5
図 1 調査地位置図 (縮尺 1:25,000)	写真 1 調査地全景 (南より)
	写真 2 穴式住居検出状況 (南より)
樽味四反地遺跡 21 次調査	6
図 1 調査地位置図 (縮尺 1:25,000)	写真 1 トレンチの配置
	写真 2 現地説明会の様子
樽味四反地遺跡 22 次調査	7
図 1 調査地位置図 (縮尺 1:25,000)	
図 2 調査区位置図 (縮尺 1:2,000)	
束本遺跡 12 次調査	8
図 1 調査地位置図 (縮尺 1:25,000)	写真 1 1 区全景 (南より)
	写真 2 2 区全景 (東より)
中村松田遺跡 6 次調査	9
図 1 調査地位置図 (縮尺 1:25,000)	写真 1 遺構検出状況 (北東より)
	写真 2 SD1 遺物出土状況 (東より)
筋違 R 遺跡	10
図 1 調査地位置図 (縮尺 1:25,000)	写真 1 調査区全景 (東より)
	写真 2 現地説明会の様子
古川遺跡 4 次調査	11
図 1 調査地位置図 (縮尺 1:25,000)	写真 1 調査区北側完掘状況 (北より)
	写真 2 溝 (弥生時代後期後半) 完掘状況 (北東より)
古川遺跡 5 次調査	12
図 1 調査地位置図 (縮尺 1:25,000)	写真 1 遺構検出状況 (西より)
	写真 2 周溝遺物出土状況 (南東より)

今在家遺跡 2 次調査	13
図 1 調査地位置図 (縮尺 1 : 25,000)	写真 1 遺物出土状況 (南東より)
	写真 2 調査区全景 (西より)
久米高畠遺跡 72 次調査	14
図 1 調査地位置図 (縮尺 1 : 25,000)	写真 1 遺構検出状況 (東より)
図 2 遺構の配置 (縮尺 1 : 750)	
図 3 政庁の建物配置 (縮尺 1 : 1,500)	
久米高畠遺跡 73 次調査	15
図 1 調査地位置図 (縮尺 1 : 25,000)	写真 1 遺構完掘状況 (南西より)
	写真 2 SK1 遺物出土状況 (南より)
来住廃寺 36 次調査	16
図 1 調査地位置図 (縮尺 1 : 25,000)	写真 1 1 区調査状況 (北西より)
	写真 2 2 区調査状況 (北西より)
来住廃寺 37 次調査	17
図 1 調査地位置図 (縮尺 1 : 25,000)	写真 1 掘立柱建物跡完掘状況 (西より)
	写真 2 調査地全景 (北東より)
樽味地区重要遺跡確認調査 (H ~ J 区)	18
図 1 調査地位置図 (縮尺 1 : 25,000)	写真 1 I 区 (東半部) (南西上方より)
図 2 調査地位置図 (縮尺 1 : 600)	写真 2 J 区 (北より)
蓮華寺古墳確認調査	20
図 1 調査地位置図 (縮尺 1 : 25,000)	写真 1 調査風景 (4 区にて) (南より)
	写真 2 石棺 (身) (内面斜めより)
II 平成 21 年度 松山市埋蔵文化財調査関係資料	
図 1 「No.127 久米官衙遺跡群」包蔵地範囲	23
図 2 平成 21 年度 松山市埋蔵文化財本格調査位置図 (縮尺 1 : 80,000)	33
IV 平成 21 年度 受託事業	
報告書作成整理作業「南久米沖台 B 遺跡」	40
図 1 調査地位置図 (縮尺 1 : 25,000)	
図 2 出土遺物実測図 (縮尺 1 : 3)	
図 3 遺構配置図・調査地測量図 (縮尺 1 : 100)	
報告書作成整理作業「南久米斎院遺跡」	42
図 1 調査地位置図 (縮尺 1 : 25,000)	写真 1 遺構完掘状況 (西より)
	写真 2 作業風景 (南東より)
V 平成 21 年度 普及啓発事業	
1. 展示活動	

写真 1 『地域展』記念講演会	58
写真 2 『地域展』展示解説	58
写真 3 展示会見学風景	58
写真 4 展示会見学風景	58
2. 教育普及活動	
写真 5 シンポジウム	59
写真 6 古代体験教室（火おこし体験）	59
写真 7 古代体験教室（合金で銅鐸作り）	59
写真 8 古代体験教室（石膏で鏡作り）	59
写真 9 古代体験教室（ガラス勾玉作り）	59
写真 10 古代体験教室（なりきり古代人）	59
写真 11 ふんどう君と記念撮影	59
写真 12 土器パズル	59
写真 13 体験学習・来館（古代服体験）	60
写真 14 体験学習・来館（校区の遺跡の解説）	60
写真 15 体験学習・来館（古代衣装解説）	60
写真 16 体験学習・来館（館内案内）	60
写真 17 体験学習・来館（展示案内）	60
写真 18 体験学習・来館（高床式倉庫案内）	60
写真 19 体験学習・来館（校区内の遺跡出土品）	60
写真 20 発掘調査地の現地説明会	60
写真 21 出前考古学講座（校区内の遺跡の解説）	61
写真 22 出前考古学講座（校区内の遺跡出土品）	61
写真 23 出前考古学講座（校区内の遺跡の解説）	61
写真 24 出前考古学講座（土器焼き）	61
写真 25 出前考古学講座（石の勾玉作り）	61
写真 26 出前考古学講座（藍染め体験）	61
写真 27 出前考古学講座（古代衣装）	61
写真 28 大連古代ハスの育成	61

表 目 次

II 平成 21 年度 松山市埋蔵文化財調査関係資料

表 1 平成 21 年度 松山市埋蔵文化財確認調査一覧 (1) ~ (9)	23
表 2 平成 21 年度 松山市埋蔵文化財本格調査一覧	32

III 平成 21 年度 保存処理及び出土遺物整理

2. 保存処理

表 1 平成 21 年度 木製品保存処理遺跡名一覧	37
表 2 平成 21 年度 金属製品保存処理遺跡名一覧 (1) (2)	37
表 3 平成 21 年度 動物遺骸体保存処理遺跡名一覧	38

V 平成 21 年度 普及啓発事業

1. 展示活動

表 1 展示会一覧	47
-----------	----

2. 教育普及活動

表 2 教育普及活動 (講演会等) 一覧	48
表 3 教育普及活動 (体験) 一覧	49
表 4 教育普及活動 (体験学習) 一覧 (1) ~ (3)	49
表 5 教育普及活動 (現地説明会) 一覧	51
表 6 教育普及活動 (職場体験) 一覧	51
表 7 教育普及活動 (出前考古学講座) 一覧 (1) (2)	52

4. 広報・出版活動

表 8 考古館出版物一覧	54
表 9 出版物 (調査報告書) 一覧 (1) (2)	54

5. 資料の貸出・調査

表 10 資料の貸出一覧	55
表 11 資料の調査一覧 (1) (2)	56

6. 職員研修・会議

表 12 職員研修・会議一覧	57
----------------	----

7. 平成 21 年度 考古館月別入館者数調

表 13 平成 21 年度考古館月別入館者数調 (平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日)	58
--	----

I 平成 21 年度 松山市埋蔵文化財調査概要

おおみねがだい 大峰ヶ台遺跡 11次調査

所在地 松山市南江戸五丁目1445番
(包蔵地No33)
期間 平成21年8月3日～同年8月31日
面積 約156m²
担当 山本健一・栗田茂敏



図1 調査地位置図

概要 調査地の大峰ヶ台丘陵内では、現在までに10回の発掘調査が行われている。大峰ヶ台頂上部では弥生時代中頃の集落跡が発見されている他、北西部の尾根上には古墳時代前期の朝日谷2号墳をはじめ、数多くの古墳が分布している。調査の結果、弥生時代から中・近世にかけての遺構、弥生時代前期から中世にかけての遺物を検出した。検出した遺構は、溝(S D)4条、土坑(S K)2基、柱穴(S P)32基である。主な遺構は溝1があり、調査区南半部で検出した。規模は検出長14.20m、幅0.73～1.98m、深さ0.42mを測る。比高差は東から西へ46.1mを測る。溝の肩部は北と南で30cm前後の段差がある。埋土は、やや褐色傾向の灰色土の單一層からなる。遺物は土師器の皿・杯、土師質の土鍋片や石製品の磨製石剣、砥石等が出土した。磨製石剣は、鋒と柄を欠失している剣身片で長さ9.9cm、幅1.3～3.5cm、最大の厚さ0.65cmを測る。この剣の特徴として刃の付け方があげられる。残存している柄側の約3分の1の部分で少し角をもち直線的につけられている。この特徴は弥生時代前期前半の様相をしているが、断面形状が少し丸味を持った菱形を呈するため、なかでも新しい段階のものと考えられる。溝の時期は、埋土と出土遺物から中・近世の溝と考えられる。

まとめ 今回の調査では、大峰ヶ台丘陵南裾部における土地利用の様子を知る手がかりが得られ、古墳時代の溝や中・近世の溝・土坑・柱穴といった生活に関連した遺構が確認することができた。出土遺物の磨製石剣は発掘出土例としては小破片も含めて市内8遺跡9例目である。今回の磨製石剣の出土地点が丘陵麓であること、また土器などを伴わない単独出土であることから、調査地やその北の丘陵部で祭祀に伴い磨製石剣が埋納されていたものが、後世の土地開発行為に伴い現況に至ったものと思われる。今後は、周辺域における新たな調査による集落の構造とその変遷の解明が必要である。(山本)



写真1 石剣出土状況（南西より）



写真2 完掘状況（南西より）

まつやまじょうさんのまるあと
松山城三之丸跡 13次調査

所在地 松山市堀之内（市営競輪場跡地北西部）
期間 平成21年8月18日～平成22年3月31日
面積 約235m²
原因 史跡整備に伴う確認調査
備考 城山公園史跡調査事業
担当 西村直人（文化財課）



図1 調査地位置図

概要 松山市では、城山公園整備の基礎的情報を取得することを目的に発掘調査を実施している。この調査では、江戸時代の侍屋敷地範囲の確定と関連遺構を確認することを主眼とし、過去の調査成果と古絵図を基に、屋敷境が存在すると想定される場所8箇所に調査区を設定した。調査の結果、道路側溝、屋敷境、池状遺構、井戸、廃棄土坑等の遺構を確認した。



写真1 道路側溝と池状遺構（北東から）

道路側溝は、幅は2尺（約60cm）を測る。また、この側溝を東辺として、屋敷境と考えられる柱穴列及び石列が平面「匁」の字状に展開する。これらは概ね二期に分けられ、1期は一部に礎石を持つ柱穴列、2期は石列及び柱穴列からなり、両時期とも柱穴の間隔は5尺（約150cm）を測る。1期の柱穴からは17世紀、2期の柱穴からは19世紀の遺物が出土した。

池状遺構は、この屋敷地の北東部で検出された。概ね二期に分けられ、東西に長い不整形（1期）または隅丸方形（2期）を呈する。岸部の一部には漏水防止と考えられる粘土及び杭列跡を検出した。また、東端部に前述の道路側溝に直結する瓦敷きの排水路が確認され、池の排水がオーバーフローによることが分かった。中央では、波佐見産の青磁香炉と土師器皿が一箇所に集中して出土した。

遺物は、瓦と陶磁器が多くを占める。特徴的な陶磁器としては、絵唐津皿、志野皿、御深井釉皿、高麗青磁壺、源内焼皿などがある。また、石製両面印、ガラス製笄、漆器碗なども出土した。

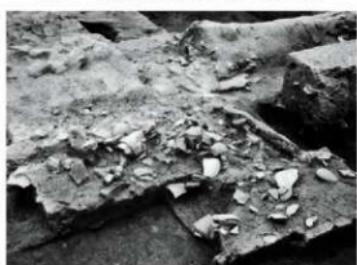


写真2 青磁香炉と土師器皿の出土（北東から）

まとめ 今回の成果と6次調査の成果と併せると、屋敷地四辺の長さは南北長約34.5m、東西長37.5mとなり、敷地面積は約1300m²となる。これは、県民館跡地（現、県立美術館）の発掘調査成果とほぼ一致しており、堀之内の屋敷割を考える上で重要な知見といえる。また、池状遺構における青磁壺と土師器の出土状況は、廃絶に伴う儀礼行為の痕跡である可能性も考えられよう。

まつやまじょうさんのもと
松山城三之丸跡 14 次調査

所在地 松山市堀之内
(国立がんセンター跡地南西部)
期間 平成 22 年 1 月 29 日～同年 2 月 25 日
面積 約 10m² (調査部分のみ)
原因 史跡整備に伴う発掘調査
備考 城山公園史跡調査事業
担当 西村直人 (文化財課)



図 1 調査位置図

概要 松山市では、城山公園整備の基礎的情報を取得することを目的として発掘調査を実施しており、平成 21 年度からは、第 2 期整備計画立案のための情報の収集を主眼としている。この調査では、三之丸御殿の西端とそれに接する南北道路の境を確認することを目標とした。三之丸御殿は、藩主住居兼藩庁で、貞享四 (1687) 年に松平定直によって造営され、明治三 (1870) 年に焼失している。

調査区は、過去の調査と古絵図を基に御殿の西端が存在すると予想されるがんセンター跡地の南西部に設定した。調査の結果、地下約 3.5 m において石垣及び道路側溝とみられる遺構を検出した。石垣は主に根石を残すのみで、地山である粗砂層の直上に据えられ、胴木は使用されていない。石材は全て花崗岩で、最大のものは幅 79cm、高さ 76cm、最小のものは幅 62cm、高さ 46cm を測る。表面には細かなハツリ痕が残る。裏込石は、拳大～人頭大の比較的大振りな円石で、その展開範囲は調査区外にまで広がっている。今回の調査では東端を確認することはできなかった。

また、根石の西側には流水及び滯水を示す粗砂～シルトの縞状の堆積が確認されたことから、石垣に接して道路側溝が造られていた可能性が高いと考えられ、さらに対面の石組あるいは立ち上がりが調査区内では確認できなかったことから、溝幅は 2 尺 (約 60cm) 以上を有していると推測される。

遺物は、裏込石の西半部から道路側溝を覆う灰層中から、肥前系を中心として、京・信楽系、瀬戸、美濃系、砥部などの陶磁器が出土した。

まとめ 今回検出した石垣は、根石が主であったものの、抜取りの痕跡から、築石も比較的大きなものであった可能性が高い。その場合、これまでの調査で確認した侍屋敷や藩政関連施設の石垣 (石積) に比べて規模の大きなものとなり、さらに裏込石の幅の広がりを考慮すると、ある程度の高さを有する石垣であったか、石垣上部に何らかの建物が建てられていた可能性がある。幕末の作成とされる古絵図 (亀郭城秘図) には、三之丸御殿の南西隅に長屋と二重櫓を乗せた低い石垣が描かれている。これが今回確認した石垣に該当するのかは、今は確証を得ないが、今後の調査によって明らかになることを期待したい。



写真 1 NHK 松山支局 (奥) 三之丸御殿の西端と推定される石垣 (手前)

たるみたかぎ
樽味高木遺跡 17 次調査

所在地 松山市樽味四丁目 233 番 1 の一部
期間 平成 22 年 2 月 8 日～同年 3 月 7 日
面積 約 45m²
原因 緊急調査
備考 民間の宅地造成
担当 宮内慎一



図 1 調査地位置図

概要 調査地は、石手川左岸の扇状地上（標高 40 m）に立地する。周辺では樽味四反地遺跡や樽味立派遺跡、樽味高木遺跡などがあり、弥生時代後期から古墳時代にかけての集落址が数多く発見されている。今回の調査は宅地造成に伴い、進入道路部分について発掘調査を実施した。検出した遺構は、堅穴住居 3 棟〔弥生時代中期後半：1 棟、古墳時代中期後半：2 棟〕、柱穴 35 基である。遺物は遺構及び包含層中より、弥生土器（前期～後期）、土師器（古墳～中世）、須恵器（古墳）、石器〔石鎧・石庖丁・石斧〕、白玉が出土した。

弥生時代では、中期後半の堅穴住居 1 棟を検出した。推定直径 6.3 m、深さ 20cm を測る円形住居で、住居内からは弥生土器片のはかに石鎧や石斧、石庖丁などが出土した。調査地がある樽味地区では該期の遺構は検出事例が少なく、当時の集落構造や様相を知るうえで貴重な資料となる。古墳時代では 2 棟の堅穴住居を検出した。両者共に古墳時代中期後半の住居であるが、稀少範囲の調査であったため住居形態や規模等は不明確である。住居内からは完形品の出土ではなく、土師器や須恵器の破片のはかに弥生土器や石器が混在して出土しており、自然に埋没したものではなく人為的に埋め戻された住居と考えられる。また、住居埋土中からは土器のはかに白玉が 7 点出土しており、住居廃絶時に白玉を使用した祭祀儀礼が執り行われたものと考えられる。このほか、検出した柱穴のうち柱痕の残る 6 基の柱穴は掘立柱建物を構成した可能性があり、出土遺物から調査地や近隣地域には古墳時代後期以降に建てられた建物が存在した可能性が高いと考えられる。

まとめ 近年、樽味地区では古墳時代初頭の大型建物をはじめ数々の遺跡が発見され、樽味地区が松山平野において重要な遺跡地帯であったことが明らかになっている。現在、遺跡の変遷や動態などの調査・研究が進められる中、今回の調査データもこれらの作業に大いに役立つものである。



写真 1 調査地全景（南より）



写真 2 堅穴住居検出状況（南より）

たるみしたんじ
樽味四反地遺跡 21次調査

所在地 松山市樽味四丁目 229 番 5、231 番 1 の各一部（包蔵地 No. 81）
期間 平成 21 年 11 月 13 日～同年 12 月 11 日
面積 約 90m²
原因 緊急調査
備考 診療所及び調剤薬局建築に伴う調査
担当 宮内慎一・加島次郎



図 1 調査地位置図

概要 調査対象地は松山市の東部、重信川に注ぐ石手川の中流域左岸の標高 39 m 前後の地点に位置します。遺跡は重信川中流域右岸側、石手川左岸の一部開析されている洪積世の扇状地上に立地し、周辺では绳文時代晩期の土坑群（遺構）に土器片（绳文晩期土器 = 遺物）の伴うことが調査で確認されています。調査対象の隣接地の調査では古墳時代前期に帰属する 6 間 × 6 間で床面積が 100m² を超える規模の縦柱高床構造に復元される床束式の大型建物址 3 棟や溝などが相次いで確認されています。これは大型特殊建造物の実態や関連施設の配置はもとより、石手川中流域左岸に展開する微高地の活用実態、大首長（権力者）の出現契機や当時の社会構造を解き明かす重要な手がかりになるものと全国的にも注目されています。平成 16 年度には文化庁ほかが主催する埋蔵文化財公開普及事業「発掘された日本列島 2004（新発見考古速報展）」に樽味四反地遺跡 8 次調査で発見された大型建物址のパネル写真が出展され、全国 7 つの会場を巡回し約 200 日間にわたり、埋蔵文化財に想いを寄せる多くの方々にその魅力を発信することができました。

さて、今次調査は、①旧地形及び堆積土層を確認し、②存在が予想される古墳時代前期の溝の追加情報を確認し、③さらに存在が予想される古墳時代中～後期の生活関連遺構についても併せて記録措置を講じることなどを主目的に実施しました。設定した細長い 4 本のトレーニチからは、調査対象地が微高地南西部に立地し、土層が比較的安定した堆積であることが分かりました。さらに検出遺構が弥生時代後期終末～古墳時代前期、古墳時代中期後半、同後期前半に帰属し、併せて竪穴建物 5 棟と溝 4 条のほか、多数の土坑や柱穴、掘り方未確認の土器溝まり 5 地点を確認しました。このうち、溝 S D 101 と S D 201 は古墳時代前期の大型建物に関連する同一の溝で、対象地の南西外へさらに続くことが新たに分かりました。竪穴建物のうち S B 101 では埋土の堆積状況と床面の遺物出土状況などから、毀損行為を施した土師器を据え置いた後、竪穴建物を埋め戻した蓋然性の高いことが分かりました。

まとめ 調査における発掘作業の結果、石手川中流域左岸の微高地南端における首長層関連施設の情報をさらに追加することができました。今後は出土遺物の整理と分析を通じて、得られた確かな考古学的知見から当時の景観等を復元する所存です。（加島）



写真 1 トレーニチの配置



写真 2 現地説明会の様子

たるみしたんじ 樽味四反地遺跡 22次調査

所在地 松山市樽味四丁目 229番1の一部
(包蔵地No.81)

期間 平成22年1月18日～同年3月31日

面積 約100m²

原因 国庫補助市内遺跡発掘調査

備考 重要遺跡確認調査

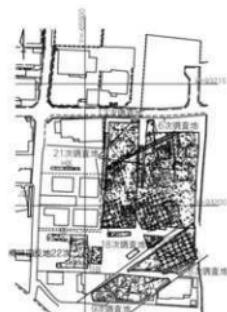
担当 加島次郎、武田尊子・吉岡和哉（文化財課）



図1 調査地位置図

概要 今次調査は21次調査の西隣接地における重要遺跡の範囲内容確認のために実施しました。この樽味四反地遺跡は石手川中流域左岸の微高地南西部に広く展開する複合遺跡で、弥生時代後期、古墳時代前期半、同中～後期、奈良・平安時代を主体とし、中世や近世まで断続的に生活関連遺構が濃密に分布しています。平成10年度の6次調査時の発見に端を発した、古墳時代前期の大首長（権力者）に関連する大型特殊建造物は、同15年度の8次、同17年度の13次調査で発見され、現在までに併せて3棟が発見されています。建造物群はいずれも6間×6間の規模で、床面積が100m²を超える、総柱高床構造に復元される床束式の大型建物である蓋然性の高いことが、発掘調査時に明らかとなっています。大型建物の北には仕切りの溝が微高地と平行する位置に存在し、溝の南には小穴による柵列状の施設が伴います。これらのことから、樽味四反地遺跡は石手川中流域左岸に展開する微高地の活用実態、大首長（権力者）の出現契機や当時の社会構造を解き明かす重要な手がかりとなる遺跡であり、全国的にも注目されています。今次調査は、同年9月に実施した確認調査の際に確認された北東～南西方向に続くとみられる柱穴群の様相を明らかにすることを主目的に実施しました。調査区は確認調査のIトレチ、平成17年度確認調査のG区を一部繋ぐ形で設定しました。地表下30cmで埋蔵文化財が確認され、主に古墳時代中～後期の生活関連遺構が濃密に分布し、旧地形が調査区の南西部から下がることが分かりました。検出遺構は掘立柱建物1棟（2間×2間、床面積約12m²）、竪穴建物4棟、柱穴40基がありました。遺構の重複関係と方向性、さらに伴う出土遺物の特徴から、検出遺構は古墳時代中期以降に帰属すると思われます。竪穴建物S B 2201と2204には北壁中央にいずれも造り付けの竈が伴い、炊飯道具の「瓶」が住居内埋土から確認されています。

まとめ 調査における発掘作業の結果、古墳時代前期の大首長に関連する新たな施設を確認するに至らず、当時、今次対象地は広場的空間として機能していた可能性が考えられます。平成22年2月刊行の同17次・18次調査の報告書（139集）には遺構配置と尺度を根拠とした編集者の私見が掲載されていますが、遺構出土遺物の確認と帰属時期の検証が課題として残っています。（加島）



3-12000

図2 調査区位置図

つかもと
東本遺跡 12次調査

所在地 松山市東本一丁目 119 番 1、120 番 2 の各一部（包蔵地 No. 83）
期間 平成 21 年 7 月 6 日～同年 7 月 10 日
面積 約 9.6m²
原因 緊急調査
備考 店舗建設
担当 相原浩二



図 1 調査地位置図

概要 調査地周辺は、発掘調査が数多く行われ弥生時代～中世にかけての遺構や遺物がたくさん見つかっている。なかでも調査地西側に接する東部環状線では東本遺跡 4 次調査が行われ、松山市では最大級の円形竪穴住居や銅鏡片が出土した円形竪穴住居などが見つかっており、松山平野でも弥生時代後期の中心的な聚落の一つと考えられている地域である。

調査範囲は遺跡が失われる部分とし、看板の基礎工事がおこなわれる部分を 1 区、排水設備の工事がおこなわれる部分を 2 区として調査を行った。

1 区は調査地の南西隅にあたる。調査面積は約 36m²である。遺構については綿密に精査を行ったが検出しなかった。遺物は、弥生土器片が数点出土したのみであった。

2 区は調査地の北東部にあたる。調査面積は約 6 m²である。遺構は、溝 1 条（SD 1）、柱穴 2 基を検出した。遺物は SD 1 より弥生土器と思われる小片が出土したのみである。明確な時期は不明である。柱穴は 2 基とも埋土色より現代のものと思われる。遺物は出土していない。

まとめ 調査地周辺は、弥生時代後期の竪穴住居が数多く調査され住居の規模、形態、構造、廃絶状況などが解明されつつある地域である。今回の調査でも竪穴住居の検出が期待されたが 1 区では遺構を検出せず、2 区では SD 1 と柱穴のみの検出であった。SD 1 は現代の削平のため遺存状態は悪く、明確に時期決定できるような遺物の出土も無く、時期不明としたが、遺構埋土より東本遺跡 4 次調査で見つかった古墳時代の溝 SD 301 の続きとも考えられる。今回の調査では竪穴住居を検出しなかった。このことは、竪穴住居などが破壊されることなく、保存されたまま後世に残せたものと考えられる。



写真 1 1区全景（南より）



写真 2 2区全景（東より）

なかむらまつだ
中村松田遺跡6次調査

所在地 松山市中村二丁目43番3、44番2、
45番1の各一部
期間 平成21年2月2日～同年5月21日
面積 632.6m²
原因 緊急調査
備考 市道中村桑原線道路改良工事に伴う調査
担当 宮内慎一



図1 調査地位置図

概要 調査地は、石手川左岸の扇状地上（標高28m）に立地する。周辺では中村松田遺跡（1～5次調査）や小坂遺跡などの発掘調査が実施され、弥生時代後期を主体とする集落址や生産址が確認されている。調査で検出した遺構は、溝8条〔弥生時代末：3条、古墳時代後期：4条、中世：1条〕、柱穴22基、鶴塚（溝）である。遺物は遺構及び包含層中より弥生土器（前期・後期）、土師器（古墳前期～中世）、須恵器（古墳後期）、陶磁器、古銭が出土した。

注目される遺構は、溝SD1である。SD1は最大幅5.8m、深さ1.8mを測る北東～南西方向に掘削された巨大な溝で、溝下位には大量の土砂や礫が堆積しており、激しい流水があったことがわかる。出土品から溝の掘削時期は弥生時代末と思われ、調査地や周辺地域に存在する集落へ水を供給するための用水路として利用されたものと考えられる。溝は古墳時代前期前葉頃には深さ30cm程度の規模となり、少量の水が流れる程度に変化している。その状況下で、溝内からは完形の小型丸底壺や鉢、高杯が並べられた状態で出土しており、水に関わる祭祀儀礼が執り行われたものと推測される。

また、SD1を含む7条の溝は古墳時代後期には埋没しており、その後、調査地内には北東～南西方向の鶴塚（溝）が掘削されている。このことから、古代以降、調査地が水田や畑を営む生産域として利用されたものと考えられる。

まとめ 本調査では、弥生時代末の巨大な溝を検出した。該期の溝としては平野内での検出は初例であり、当時の集落様相を解明する貴重な資料である。この時期以降、古墳遺跡の堰や樽味四反地遺跡の大型建物など、大規模な開発行為が散見されることから、今回検出した巨大溝は、大規模な土木事業を手がける時代に突入したことを示す重要な事例のひとつと言えるかもしれない。



写真1 遺構検出状況（北東より）



写真2 SD1 遺物出土状況（東より）

すじかい 筋違 R 遺跡

所在地 松山市福音寺町 414 番、415 番 1 の一部
(包蔵地 No 114)

期間 平成 21 年 6 月 1 日～同年 7 月 31 日

面積 272.859m²

原因 緊急調査

備考 宅地造成に伴う記録保存の調査

担当 加島次郎



図 1 調査位置図

概要 筋違 R 遺跡は松山市の東部、小野川に注ぐ川附川の下流域左岸の標高 26.5 m 前後の地点に位置し、重信川中流右岸の小野川扇状地と石手川扇状地との間に広がる洪積台地上に立地しています。調査は、対象地において過去人類が営んだ生活の証を具体的に確認するとともにその詳細を明らかにし、堆積土層の状況と埋蔵文化財の広がりに関する新たな情報を取得することなどを主目的に実施しました。事前の確認調査（試掘調査）の成果を活用し、発掘作業では、弥生時代における土地利用の実態確認に留意しました。調査着手前の対象地は、地形を活かした階段状の畑や水田として利用されていたことから、ここでは便宜的に対象地西半の土地が一段高い範囲を「上段部」、それ以外の一段低い範囲を「下段部」と呼称して、以下、記述を進めます。堆積土層は上段部と下段部では異なり、上段部には灰黄褐色系の土が厚く堆積し、最大で 1 m 以上を測ります。この土には古墳時代後期～奈良時代頃の須恵器や土師器の破片が含まれます。現在、整理等作業の途中段階ですが、上段部から遺物と同時期の遺構が未検出である点を考慮して、これらの遺物は近代以降に畑や水田として土地改變する際に対象地東外の微高地から二次的に移動された灰黄褐色系の土に包含されていたと理解できます。一方、下段部には中世段階を下限とする遺物包含層（灰色系の土）が 60cm 程度水平堆積しています。その下位の淡黄色系シルト層の上面で、かつての自然流路 1 条を確認しました。規模は検出長 27 m を測り、旧地形に沿って緩やかに南側に湾曲（内湾）し、調査対象地北外へ統きます。流路は主に黒色系粘質土で埋まっています。出土品には、弥生土器（壺と壺）、土師器、須恵器片のはか、石庖丁や打製石錐などの石器があります。弥生土器は形態と施文の特徴から当地の弥生時代前期に帰属します。

まとめ 調査における発掘作業の結果、対象地が東から続く微高地の落ち際に該当し、堅穴建物や掘立柱建物などの居住施設が展開しないこと、そして、確認した自然流路がかつての川附川左岸の一角を構成し、弥生時代前期に機能していたことなどが分かりました。これにより、福音寺地区の北微高地には居住に適した高台と、生活に必要な水を提供する豊富な水量を有した川があり、安定した居住環境が弥生時代前期には整っていたことが新たに判明しました。なお、調査情報の全容については報告書で公開します。（加島）



写真 1 調査区全景(東より)



写真 2 現地説明会の様子

ふるかわ
古川遺跡4次調査

所在地 松山市古川北三丁目318番1の一部
期間 平成21年3月2日～同年5月31日
面積 594.925m²
原因 緊急調査
備考 市保健・児童センター整備工事に伴う調査
担当 武正良浩



図1 調査地位置図

概要 調査地は松山平野南部、小野川と内川とに挟まれた沖積低地に位置し、標高15.5mに立地する。調査地周辺では西石井荒神堂遺跡1～3次調査、石井幼稚園遺跡1・2次調査、南中学校構内遺跡、西石井遺跡1次調査、古川遺跡1～3次調査などの発掘調査が実施され、弥生時代から中世にかけての集落関連の遺構・遺物が確認されている。本調査で検出した遺構は自然流路1条、溝3条である。

〔弥生時代〕 弥生時代では、自然流路1条（後期後半）、溝2条（後期後半1条、後期1条）を検出した。自然流路内からは壺形土器片と全体に焦げ跡が残るコナラ属アカガシ亜属の棒状木片が出土した。後期後半の溝からは甕、壺、鉢、高杯などの土器片とヒノキ科の木片が出土した。概ね後期と考えられる溝からは土器の小片とヒノキ科の木片が出土した。

〔古墳時代〕 古墳時代では、溝1条（古墳時代後期）を検出した。埋土中からは弥生土器、須恵器、木片が出土した。木片の樹種はウツギ属、アスナロ、モミ属、スダジイ、コナラ属コナラ亜属クヌギ節、ヒサカキなどで、先端部分、側面等には加工痕が残る。

まとめ 今回の調査では、淀み及び流水による土壤（埋土）や木杭片と考えられる木片を確認した。調査地の東側に位置する西石井遺跡1次調査地と西側の古川遺跡1次調査地では黄色土が安定して堆積しており、上面で弥生時代から古代までの遺構、特に溝・河川が見つかっている。本調査地は二つの遺跡の間を北東から南西方向に流れる河川の影響を受けていると考えられる。なお東方50mに位置する古川遺跡3次調査では淀み或いは池の可能性が考えられる土壤が検出されている。また護岸施設に使用されたと考えられる木杭が検出されている。以上のことから、本調査地は集落域ではなく、生産域に近い様相を呈しているものと考えられる。



写真1 調査区北側完掘状況（北より）



写真2 溝（弥生時代後期後半）完掘状況（北東より）

ふるかわ
古川遺跡5次調査

所在地 松山市古川北二丁目 275 番 1 の一部、275 番 2 の一部、275 番 3、275 番 4、276 番 3、276 番 2
期 間 平成 21 年 6 月 1 日～同年 8 月 19 日
面 積 606.6m²
原 因 緊急調査
備 考 都市計画道路北久米和泉線（2 工区）の整備
担 当 相原秀仁

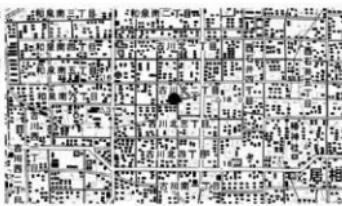


図 1 調査地位置図

概要 調査地は、松山平野を東西方向に流れる小野川と内川とに挟まれた沖積低地上、標高 16.5 m に立地する。周辺では古川遺跡（1～4 次調査）や西石井遺跡、南中学校構内遺跡などの発掘調査が実施され、弥生時代後期から中世に至る集落遺構や遺物が多数確認されている。調査で検出した遺構は、掘立柱建物 1 棟〔平安時代〕、溝 1 条〔平安時代〕、土坑 4 基〔中世～近世〕、周溝墓 1 基〔弥生末〕、柱穴 62 基である。遺物は遺構及び包含層中より弥生土器（中期～末）、土師器（古墳～中世）、須恵器（古墳）、陶磁器（中世～近世）、石器、鉄器が出土した。

周溝墓は、円形状に巡る周溝と主体部を検出した。周溝は幅 40～140cm、深さ 6～58cm を測り、溝外周は直径 8.5～8.9 m を測る。溝南側は比較的浅く、一部途切れる箇所が見られた。溝埋土は二層あり、埋土上位付近からは復元すると完形となる壺形土器 3 点と壺形土器 1 点が出土した。なお、壺形土器の胴部には小孔（径 1 cm）が穿たれているものがあった（焼成後）。溝内部の中心には、東西方向に掘削された土坑を検出した。平面形態は隅丸長方形を呈し、長さ 2.5 m、幅 1 m、深さは 10～15cm を測る。土坑底面は東側から西側へ向けて傾斜をなしており（比高差 5 cm）、短軸方向の断面観察では、土坑壁体より内側 10cm の地点に段差がみられたことから、木棺痕跡ではないかと推測される。

このほか、調査では東西 2 間規模の掘立柱建物を検出した。柱穴内からは土師器壺や皿の小片が数点出土しており、平安時代後期頃の建物と考えられる。

まとめ 調査地に隣接する古川遺跡 1・2 次調査では弥生時代末の壺形土器や溝が検出されており、調査地や周辺地域が弥生時代末において墓域であった可能性が高いことが明らかになってきた。今後は、墓域の範囲や居住城との関係などを整理・検討し、集落様相や動態の解明が急務となる。



写真 1 遺構検出状況（西より）



写真 2 周溝遺物出土状況（南東より）

いまざいけ 今在家遺跡 2次調査

所在地 松山市今在家二丁目48番1の一部
(包蔵地No.125)
期間 平成21年6月1日～同年6月19日
面積 151.86m²
原因 緊急調査
備考 宅地造成
担当 相原浩二



図1 調査地位置図

概要 今在家町では平成元年に繁成分遺跡、平成2年に今在家遺跡の調査例がある。繁成分遺跡では弥生土器のほか集石遺構から礫器が出土し、今在家遺跡では弥生時代後期の土坑より祭祀性の高い土器や石包丁などが出土している。今回の調査地は、今在家遺跡2次調査の南西約80mに位置する。調査範囲については、宅地造成工事に伴い将来にわたり遺跡と隔離する可能性が高い進入道路部分に限って調査を行った。

調査では明確な遺構を確認するまでには至らなかったが、弥生時代前期や後期の土器が出土する堆積層を検出した。今在家町には、国土地理院発行の「治水地形分類図」によると旧河道が明記されている。この旧河道は調査地の西側に位置するもので、調査地から西側約80m以降の南北方向は周囲より相対的に地形が低くなっている。

調査区の西側では、この旧河道の自然堤防と考えられる砂礫層の微高地を検出した。弥生土器は、この自然堤防の東側の落ち際で出土したものである。出土遺物は落ち際から幅3m以内に限られ、それより東側以降では遺物は出土しなかった。このような出土状況から、出土した遺物は自然堤防上から転落した遺物と考えられた。このことは、調査地西側に広がる自然堤防の微高地上には、弥生時代前期と後期の集落関連の遺跡が展開する可能性が高いとものといえる。

まとめ 調査では、調査範囲が進入道路部に限定されることもあり明確な遺構の検出には至らなかった。しかし、弥生時代前期や後期の土器が出土する土層の堆積状況や、集落遺跡が展開すると考えられる自然堤防状の微高地を確認できた事は大きな成果であった。



写真1 遺物出土状況（南東より）



写真2 調査区全景（西より）

くめたかばたけ 久米高畠遺跡 72次調査

所在地 松山市南久米町 768 番 1 の一部
 期 間 平成 21 年 4 月 27 日～同年 6 月 9 日
 面 積 約 570m²
 原 因 重要遺跡確認調査
 備 考 国庫補助事業
 担 当 橋本雄一



図 1 調査地位置図

概要 政府外郭南辺一本柱列の柱穴を 8 基検出した。外郭南辺西部の状況が明らかになったが、敷地の西南角の位置については厳密に特定するには至らず、從来からの正方形案に加えて引き続い長方形案も検討する必要が生じている。これらの柱穴は規模が大きいことから、付属舎の南壁に該当すると想定するが、建物規模を決定するには至っていない。

遺跡群 I 期の政庁が廃絶して後、III-B 期の正倉院東濠が出現するまでの間に区画溝 3 条と一本柱列 1 条が設けられ、土地の区画が行われているが、これらに対応する建物は検出されなかった。

区画施設のうち、① S D 001 と ② S A 002 は、回廊状構造に代表される遺跡群 II 期のもので、これに続く③ S D 002 と ④ S D 003 は、来住寺が营造される III-A 期に属すると想定している。

③ S D 002 から松山最古の瓦である単弁十葉蓮華文軒丸瓦に伴って、灰白色の粘土の塊が出土した。未焼成の造形物の一部とみられることから、付近に仏堂のような宗教施設が存在した可能性についても検討する必要が生じたと認識している。



写真 1 遺構検出状況（東より）



図 2 遺構の配置

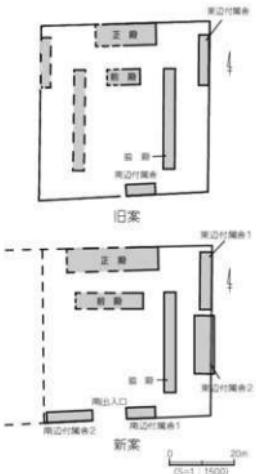


図 3 政府の建物配置

くめたかばたけ 久米高畠遺跡 73次調査

所在地 松山市来住町 910 番の一部
(包蔵地 No.127)

期間 平成 21 年 11 月 2 日～平成 22 年 3 月 3 日

面積 約 270m²

原因 重要遺跡確認調査（国庫補助事業）

担当 水本完児・栗田茂敏、楠寛輝（文化財課）



図 1 調査地位置図

概要 調査地は松山平野南東部、標高 36.9m に立地する。松山市来住町 910 番地内では過去に 2 回の調査が行われ、弥生時代から中世までの集落関連遺構や遺物が多数確認されている。検出遺構は弥生時代から近世までのもので、竪穴住居 1 棟、溝 6 条、土坑 10 基、柱穴 175 基、倒木痕 5 基である。遺物は、遺構及び包含層中より弥生土器、土師器、須恵器、瓦、石器、陶磁器、鉄製品、鉄滓が出土した。以下、時期別に主な遺構を概略を説明する。

弥生時代の遺構は、前期末の土坑 2 基（SK 1・3）を検出した。SK 1 は長さ 2.3 m、幅 1.5 m、深さ 4 cm を測る長方形土坑で、弥生土器片が比較的まとまって出土し、甕形土器 1 点と壺形土器 3 個体が出土した。SK 3 は直径 1.5 m、深さ 6 cm を測る円形土坑で、壺形土器の破片が出土した。古墳時代の遺構は、後期の竪穴住居 1 棟（SB 1）を検出した。SB 1 は南北長 3.9 m、東西検出長 1 m、深さ 6 ~ 8 cm を測る方形住居で、周壁溝と柱穴を検出した。住居内からは、土師器片や須恵器片が少量出土した。古代の遺構は、溝 2 条（SD 4・5）を検出した。SD 4 からは 7 世紀末～8 世紀初頭の平瓦 2 点と丸瓦 1 点が出土したほか、SD 5 からは 7 世紀代の土師器や須恵器が出土した。まとめ 今回の調査では来住寺創建時の瓦が溝 SD 4 から出土しているが、部分的な検出のため、その性格や時期の詳細については言及することができなかった。また、「回廊状遺構」の西方域における官衙関連の施設についても確認することはできなかった。北側に隣接する久米高畠遺跡 69 次調査では官衙に関連する掘立柱建物跡を 1 棟確認したことより、調査地周辺が官衙関連施設に展開する南西端にあたることが想定されており、今回の調査でも、調査地南側が急激に落ち込む地形の端部である事が明らかとなった。調査地を含む回廊状遺構西方域には弥生時代や古墳時代の遺構が展開しており、官衙以前には集落域として広く利用されていたことが追認された。（水本）



写真 1 遺構完掘状況（南西より）



写真 2 SK 1 遺物出土状況（南より）

きしはいじ 来住廃寺 36次調査

所在地 松山市来住町 850 番の一部
期間 平成 21 年 5 月 19 日～同年 8 月 14 日
面積 約 180m²
原因 重要遺跡確認調査
備考 史跡久米官衙遺跡群
担当 吉岡和哉・武田尊子（文化財課）



図 1 調査地位置図

概要 調査地は金堂基壇の北側（1区）及び北東側（2区）に位置する。調査では、34次及び35次調査の西端部で確認している溝状遺構（34次・溝1、35次・溝1）の延長部分（1区 S D 001）や瓦廃棄土坑（1区 S K 001）等、来住廃寺に関連する遺構を検出し、近世寺院（長隆寺）の参道に伴う石列、弥生～古墳時代の掘立柱建物跡や弥生時代後期及び弥生時代前期末～中期初頭の土坑等を確認した。

1区 S D 001 は検出幅 3 ~ 23 m、検出長約 3 m を測り、内部より複弁 4 葉及び複弁 6 葉蓮華紋軒丸瓦、唐草文軒平瓦、須恵器等が出土した。1区 S K 001 は径約 28 ~ 48 m を測る不整円形の土坑で、内部より複弁 4 葉及び複弁 6 葉蓮華紋軒丸瓦、重圓文及び唐草文軒平瓦、須恵器等が出土した。

2区 S K 002 は、近世長隆寺の参道下部にて検出した長方形土坑で、僅かに残存する遺構埋土中からは、瓦塔（瓦堂）の破片、複弁 4 葉蓮華紋軒丸瓦、須恵器等が出土した。

まとめ 瓦廃棄土坑（1区 S K 001）は、金堂基壇とやや離れていることから、金堂以外の建物に伴う瓦廃棄土坑である可能性も考えられ、これまでに確認している他の瓦廃棄土坑を含めて、瓦廃棄土坑出土瓦と金堂基壇出土瓦との比較検討を行う必要がある。基壇のほぼ中軸線上に掘り込まれた溝状遺構（1区 S D 001）は、瓦廃棄土坑と同様に瓦の破片が多く出土していることから、最終的には瓦廃棄場所として利用されたと考えられる。2区 S K 002 の上層より出土した瓦塔（瓦堂）の破片は、屋根部と壁部との接合部分と考えられるもので、壁部には透かしが施されている。色調や焼成、胎土等の特徴より前年度の35次調査で確認したものと同一個体である可能性が高く、瓦塔（瓦堂）の全体像を知る上で重要である。（吉岡）



写真 1 1区調査状況（北西より）



写真 2 2区調査状況（北西より）

きしはいじ 来住廃寺 37次調査

所在地 松山市来住町 575 番外
(包蔵地 No. 127)

期間 平成 22 年 1 月 5 日～同年 3 月 19 日

面積 約 420m²

原因 緊急調査

備考 共同住宅建設に伴う調査

担当 相原浩二・山之内志郎



図 1 調査地位置図

概要 調査地の西側には来住廃寺を含む官衙遺跡群があり、来住廃寺の構造解明を目的とした寺域確認調査や重要遺跡の確認調査が行われている。調査地の一部は、平成 3 年度～同 4 年度にかけて来住廃寺の寺域確認調査として来住廃寺 17 次調査、来住廃寺 21 次調査が行われ掘立柱建物跡、溝、柱穴、土坑など弥生時代～中世にかけての遺構・遺物が確認されている。

検出した遺構は 17 次調査、21 次調査で確認された掘立柱建物跡のはか、柱穴約 200 基、土坑 43 基、溝 10 条、倒木跡 2 基である。遺物は弥生土器、土師器、須恵器、瓦器、陶磁器や磨製石剣、扁平片刃石斧、石鎚、白玉などの石製品が出土している。遺構の時期は、出土遺物より弥生時代～近世に至るものである。注目する遺構には、弥生時代の土坑と中世以降と考えられる掘立柱建物跡がある。弥生時代の土坑は SK 27 と SK 34 である。SK 27 からは完形の壺が 1 点出土し、SK 34 からは弥生土器、磨製石剣、扁平片刃石斧が出土している。時期は前期末～中期初頭である。掘立柱建物跡は調査区の東側で柱穴 75 基を検出した。21 次調査で確認された北方向を主軸とする建物跡である。柱穴の平面形態は、方形と長方形を呈するものに分けられる。柱穴規模は長軸 0.5 m～0.8 m、短軸約 0.45 m～0.70 m、深さ約 0.22 m～0.38 m を測る。柱穴は切り合ひ関係をもつものがある。遺物は埋土より土師器、須恵器、瓦器、陶磁器、平瓦、煙管などが出土している。

まとめ 今回の調査では、来住廃寺に關係すると考えられる遺構・遺物は検出しなかった。掘立柱建物跡については、棟数や規模など現段階では明確に復元できていない。柱穴に切り合ひが認められる事から新田の 2 棟以上の建物があったことは推察される。今後は、21 次調査の成果を合わせて慎重に検討し遺構の性格と時期を解明しなければならない。(相原)



写真 1 掘立柱建物跡完掘状況（西より）



写真 2 調査地全景（北東より）

たるみ 樽味地区重要遺跡確認調査（H～J区）

所在地 松山市樽味四丁目 229 番 1 の一部ほか
(包蔵地 No.81)

期間 平成 21 年 9 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日

面積 約 643m²

原因 国庫補助市内遺跡発掘調査

備考 重要遺跡確認調査

担当 加島次郎、武田尊子（文化財課）



図 1 調査地位置図

概要 これまでの調査によって樽味地区からは古墳時代前期に廃絶された大型建物が相次いで確認されています。その形態や規模、構造、そして帰属時期等に加えて、土地境界の可能性の高い溝や小横列などが大型建物の北側に伴うこと等から、これらの施設は松山平野を統括していた大首長の重要施設であった蓋然性の極めて高いことが明らかになりました。この建造物群の西及び南西域はこれまで十分な確認調査の機会に恵まれることなく現在に至りました。このことから、松山市は、平成 17 年度の同遺跡 13 次調査で確認された床面積 100m² を超える 3 号大型建物の西域部における景観と地形、さらに土層堆積の把握を目的とした確認調査を実施することとし、地権者の理解と協力を得た計 3 箇所に狭小のトレチを設定しました。

まとめ H 区：地表下 50cm で埋蔵文化財を確認するとともに、複数の遺物包含層を確認できました。検出構には土坑や柱穴併せて 22 を数えましたが、大型建物に関連する新たな施設を検出するには至りませんでした。

I 区：地表下 30cm で埋蔵文化財を確認しました。78 の遺構のなかには時期未確認ながら掘立柱建物を構成する柱穴を含みます。期間の都合上、詳細データの把握は 22 次調査に委ねました。

J 区：地表下 30cm で埋蔵文化財を確認し、古墳時代後期とみられる竪穴建物 1 棟のほか、柱穴 2 基、小溝 2 条を検出しました。

以上から、3 号大型建物の西域には同時期の新たな建物等を伴わない広場的空間の広がっていた可能性が考えられ、今後は調査情報を基にした景観復元作業が必要となります。（加島）



写真 1 I 区（東半部）（南西上方より）



写真 2 J 区（北より）



図2 調査位置図

れんげじ 蓮華寺古墳確認調査

所在地 松山市谷町甲 257 番外
期間 平成 22 年 2 月 2 日～同年 2 月 26 日
面積 約 3,171m²
担当 山本健一・栗田茂敏



図 1 調査地位置図

概要 松山市谷町所在の蓮華寺境内に安置されている石棺は、阿蘇溶結凝灰岩で作られた舟形石棺の身である可能性が指摘された経緯がある。しかしながらその後、本格的な出土地点並びに石棺の考古学的調査が行われる事なく現在を迎えてきた。発見から半世紀が過ぎようとする今日でも、阿蘇溶結凝灰岩による石棺の県内発見例は希少であり、古墳時代の交流を考える上でも当市にとって貴重な考古資料と言わざるをえない。そのため、今回の調査はこの石棺の将来的な保存・保護を目的として、石棺の石材産地同定・実測図作成及び、安置されたと考えられる墳丘施設の存在の可能性について明らかにすることを含め踏査等調査を行った。調査は蓮華寺から埋蔵文化財センターへ石棺を移動させて写真撮影、実測作業から開始した。4 区で確認された岩には、黒味を帯びた色調の花崗岩があり、室岡山の地質に由来するやや赤味を帯びた花崗岩とは異なり、他の地域から運び込まれてきたと考えられる。また、岩の大きさが比較的揃っていて扁平な形状のものがあることなどから、石室の構築材の可能性はより高いと考えられる。これらの岩が乗る表面土層中には、近世瓦の破片、コンクリート小片等が混入することや、土質が軟らかいことなどから近現代の造成土や廃土であることも確認された。ボーリングステッキによる検査では、土中に岩が混入しており、岩の分布や固体数が増すこと、また古墳に関連する遺物も混入している可能性が充分あるものと同時に考えられる。

まとめ 調査（踏査）では、石棺が安置されていた古墳の所在を明確にすることはできなかったが、室岡山の地表面に露出している古墳構築に使用されていたかもしれない岩の位置、その分布状況や各調査区の現在の地形、そして地表面の観察や記録ができたことは、今後機会があるかも知れない踏査等、確認調査をするうえでの一資料となる。このことは、大きな成果と言える。（山本）



写真 1 調査風景（4区にて）（南より）



写真 2 石棺（身）（内面斜めより）

II 平成 21 年度
松山市埋蔵文化財調査関係資料

松山市埋蔵文化財調査関係資料

例 言

1. 本編は、松山市教育委員会事務局文化財課・(財)松山市文化・スポーツ振興財團埋蔵文化財センターが実施した埋蔵文化財確認調査及び本発掘調査資料である。
2. 埋蔵文化財確認調査は平成 21 年度（申請番号 1 ~ 312 号）、平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日受付迄の資料を取り扱う。なお、平成 20 年度以前の資料については、『埋蔵文化財調査年報 I ~ X (昭和 60 ~ 平成 9 年度)、同年報 11 ~ 21 (平成 10 ~ 20 年度)』を参照されたい。
3. 資料作成（一覧表・付録図）は、小笠原善治、國田克彦、浅井茂之、武智洋明が行った。
4. 表中の番号は、埋蔵文化財確認願いの申請番号に準ずるものである。また、本発掘調査については、平成 21 年度に行った調査を取り扱う。
5. 付録図は、国土地理院発行の 2 万 5 千分の 1 地形図（伊予北条・三津浜・松山北部・郡中・松山南部）を使用し、8 万分の 1 の縮尺で記載した。
6. 一覧の略記について
 - ① 標高：地表面、（ ）は調査地内平均値。②調査目的：公=施主公共団体、私=施主一般。
 - ③ 調査方法：空白は未調査等。④緊急：記録保存を目的とした調査。国補：国庫補助事業調査。

埋蔵文化財の保護について

文化財は、わが国の歴史・文化等を正しく理解するために欠くことのできないものであり、かつ将来の文化の向上、発展の基礎をなすものです。それら文化財の保存・活用による国民の文化的向上を目的として昭和 25 年に制定された文化財保護法には、国民の心構えとして、「政府及び地方公共団体がこの目的を達成するために行う措置に誠実に協力しなければならない」とこと、「文化財が貴重な国民的財産であることを自覚し、これを公共のために大切に保存するとともに、その文化的活用に努めなければならぬ」とことが記されています。また同時に政府及び地方公共団体は、関係者の所有権その他の財産権を尊重しなければならないこととなっています。

●周知の埋蔵文化財包蔵地内における土木工事等届出および確認調査について

埋蔵文化財包蔵地とは、貝塚、古墳、城跡等はもとより、土師片等の地表面での散布が認められる場所（散布地）、並びに土中での包含が認められる場所（包含地）をいいます。

埋蔵文化財は、建造物等の他の文化財と違って主に地下に存在するため、土木工事等による破壊を免れない場合があります。そのため、地図（註 1）に示された「周知の埋蔵文化財包蔵地」内で土木工事等を行う場合は、60 日前までに愛媛県教育委員会への届出が義務付けられています。また、その届出に伴い埋蔵文化財の有無を確認するための調査（踏査、試掘等）を行いますので、土木工事等の計画がある場合は事前に松山市教育委員会文化財課へご相談ください。

註 1. 地図（松山市埋蔵文化財包蔵地図）は、市教委文化財課にて配布しております。

●周知の埋蔵文化財包蔵地の変更について（平成 22 年 3 月 31 日）

包蔵地番号 127 は、「来住庵寺跡」、散布地・社寺跡から「久米官衙遺跡群」、集落跡・社寺跡、および範囲が変更されました。（図 1）

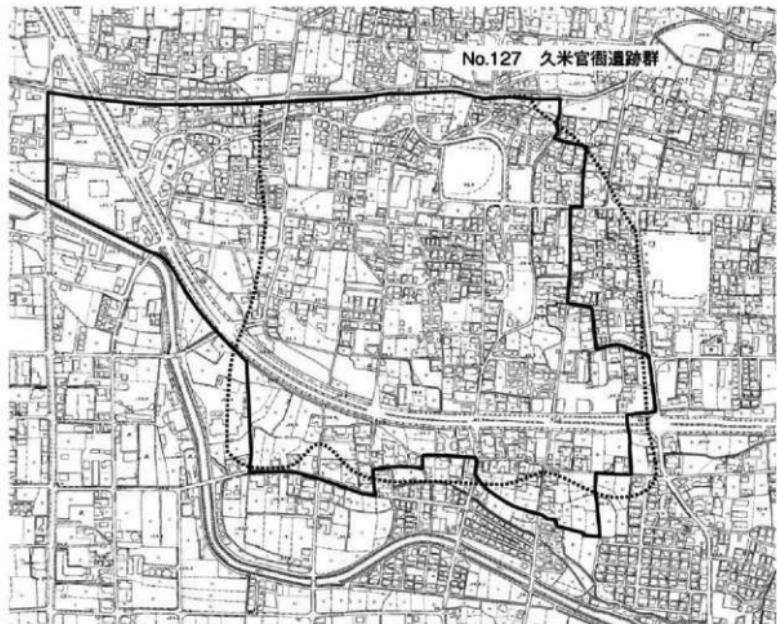


図1 「No.127 久米官衙遺跡群」包蔵地範囲

----- 点線は変更前
——— 実線は変更後

表1 平成21年度松山市埋蔵文化財確認調査一覧

(1)

No.	所 在 地	面積 (m ²)	標高 (m)	包蔵地名	調査目的	調査方法	遺跡有・無	包含層・遺構	遺物	備考
1	道後今市	171.90	—	No.68	私	—	—			申請取り下げ
2	枝松六丁目	602.51	25.50	No.113	私	意見書	—			H19.11 試掘調査 意見書対応
3	辻町	1,070.59	14.50	No.34	私	試掘	無			
4	桑原一丁目	132.00	35.50	No.157	私	意見書	—			H20.3 試掘調査 意見書対応
5	吉藤五丁目	23.40	57.40	No.41	私	意見書	—			
6	今在家三丁目	585.70	32.00	No.125	公	意見書	—			意見書対応
7	栄住町	6.40	41.50	No.130	公	意見書	—			意見書対応
8	天山一丁目	2.10	20.60	No.112	公	意見書	—			意見書対応
9	天山一丁目	345.98	21.10	No.112	私	試掘	有	柱穴		
10	今在家二丁目	1,956.00	32.50	No.125	私	意見書	—			H20-320 試掘調査 意見書対応
11	南久米町	144.71	36.80	No.127	私	意見書	—			H20-324 試掘調査 意見書対応
12	南久米町	1,279.00	42.40	No.127・128	私	試掘	無			
13	南久米町	1,287.64	33.40	No.126	私	試掘	無			

(2)

No.	所 在 地	面積 (m ²)	標高 (m)	包 蔵 地 名	調査 目 的	調査 方 法	遺跡 有・無	包含 層・遺構	遺 物	備 考
14	古川北二丁目	379.50	16.90	包蔵地外	公	試掘	無			H18-74 試掘調査見書対応
15	星岡一丁目	260.40	28.40	No.116	私	意見書	-			H19-287 試掘調査見書対応
16	南久米町	237.10	36.70	No.127	私	意見書	-			H19-287 試掘調査見書対応
17	南江戸四丁目	330.00	12.90	No.35	公	意見書	-			意見書対応
18	南久米町	903.15	38.90	No.127	私	意見書	-			
19	山西町	893.40	3.60	No.22	私	試掘	無			
20	枝松四丁目	0.159	31.70	No.83	私	意見書	-			H20-315 試掘調査見書対応
21	久米庭田町	895.00	48.80	No.128	私	試掘	無			
22	東野五丁目	659.56	50.47	No.79	私	意見書	-			H20-312 試掘調査見書対応
23	文京町	886.00	25.60	No.67	私	意見書	-			意見書対応
24	山越一丁目	220.40	17.50	No.160	私	試掘	無			
25	北久米町	932.00	34.00	No.126	私	試掘	有	住居址	土師	
26	西長戸町	0.25	8.93	No.17	公	意見書	-			H20-295 試掘調査見書対応
27	文京町	2792.50	25.60	No.67	私	意見書	-			
28	辻町	154.60	15.20	No.34	私	意見書	-			H19-277 試掘調査見書対応
29	南久米町	6.21	35.20	No.126	私	意見書	-			H18-335 試掘調査見書対応
30	星岡一丁目	339.24	25.50	No.116	私	試掘	有	柱穴	土師	
31	辻町	305.25	15.50	No.34	私	試掘	無			
32	南江戸五丁目	406.00	16.30	No.33	私	試掘	有	溝・土坑・柱穴	弦生・壺	
33	北久米町～南久米町	1,025.00	60.00	No.93	公	試掘	無			
34	南久米町～廣子町	1,400.00	62.00	No.93	公	試掘	無			
35	立花六丁目	501.00	20.30	No.109	私	試掘	無			
36	東本一丁目	754.44	35.20	No.83	私	試掘	有	溝・土坑	弦生	
37	福音寺町	8.70	23.70	No.112	公	意見書	-			意見書対応
38	北条辻	2,370.00	6.30	包蔵地外	公	試掘	無			
39	桑原五丁目	371.46	37.30	No.82	私	試掘	無			
40	福音寺町	264.84	29.30	No.116	私	意見書	-			H20-266 試掘調査見書対応
41	平井町	138.51	61.10	No.95	私	試掘	無			
42	淨瑠璃町	1,466.00	73.20	包蔵地外	公	試掘	無			
43	梅味四丁目	2,230.58	39.02	No.81	私	意見書	-			
44	平井町	1,819.11	57.60	No.152	私	意見書	-			SG-15 試掘調査見書対応
45	鷹子町	108.20	43.10	No.128	私	試掘	無			
46	桑原二丁目	171.91	39.40	No.81	私	意見書	-			H20-50 試掘調査見書対応
47	東本一丁目	1,100.32	35.20	No.83	私	意見書	-			H20-313 試掘調査見書対応
48	桑原四丁目	100.00	37.66	No.85	私	意見書	-			H19-289 試掘調査見書対応
49	辻町	5.70	13.40	No.34	公	意見書	-			H19-278 試掘調査見書対応
50	御幸二丁目	5,352.40	22.60	No.207	私	意見書	-			
51	福音寺町	267.76	26.30	No.116	私	試掘	無			

(3)

No.	所 在 地	面積 (m ²)	標高 (m)	包 藏 地 名	調査 目 的	調 査 方 法	遺跡 有・無	包 含 層・遺 構	遺 物	備 考
52	文京町一通後今市	213.90	29.60	No.67	公	意見書	-			意見書対応
53	道後町二丁目	136.20	33.80	No.68	私	試掘	無			
54	東垣生町	1,489.00	3.60	No.28	私	試掘	無			
55	南久米町	8.50	33.40	No.126	公	意見書	-			H21-13 試掘調 意見書対応
56	東野五丁目	44.0	50.47	No.79	公	意見書	-			H23-302 試掘調 意見書対応
57	石風呂町	416.00	7.90	No.11	私	試掘	無			
58	道後北代	162.55	31.30	No.55・56・57	私	意見書	-			H20-136 試掘調 意見書対応
59	東野五丁目	607.07	60.83	No.79	私	意見書	-			H23-216 試掘調 意見書対応
60	辻町	544.00	14.30	No.34	私	試掘	無			
61	文京町	25.00	25.60	No.67	私	意見書	-			意見書対応
62	文京町	29.70	25.60	No.67	私	意見書	-			意見書対応
63	北斎院町	1,579.00	7.80	No.29	私	意見書	-			H20-298 試掘調 意見書対応
64	福音寺町	1,095.00	26.80	No.116	私	試掘	有 溝・柱穴	土師		
65	福音寺町	323.90	28.10	No.116	私	意見書	-			H16-166 試掘調 意見書対応
66	南江戸六丁目	400.08	21.00	No.32	私	試掘	無			
67	鷹子町	461.00	42.90	No.128・129	公	意見書	-			意見書対応
68	立花六丁目	4.96	20.20	No.109	公	意見書	-			意見書対応
69-①	久米窪田町～平井町	304.20	46.80	No.131	公	意見書	-			意見書対応
69-②	久米窪田町～平井町	319.50	47.10	No.131	公	意見書	-			意見書対応
69-③	久米窪田町～平井町甲	226.00	47.40	No.131	公	意見書	-			意見書対応
69-④	平井町甲	200.00	48.90	No.131	公	意見書	-			意見書対応
70	桑原四丁目	188.00	31.20	No.85	私	試掘	無			
71	桑原六丁目	8.35	33.70	No.83	公	意見書	-			意見書対応
72	祝谷東町	800.00	58.00	No.55・56・57	私	試掘	無			
73	山越一丁目	207.94	19.40	No.160	私	試掘	無			
74	東本一丁目	2.80	35.00	No.83	公	意見書	-			意見書対応
75	中村二丁目	127.38	26.30	No.161	私	試掘	無			
76	朝美一丁目	568.00	14.70	No.34	私	試掘	無			
77	鷹子町	458.34	50.10	No.129	私	試掘	無			
78-①	小川～礪河内	2,825.00	8.00	包藏地外	公	試掘	無			7.8-① 4.8 3.2 8 m
78-②	小川～礪河内		6.00	包藏地外	公	試掘	無			7.8-② 7.3 1.4 8 m
79	久米窪田町	331.57	47.20	No.131	私	試掘	無			
80	天山一丁目	810.43	20.40	No.112・117	私	試掘	無			
81	山西町	121.01	5.30	No.30-2	私	試掘	無			
82	鷹子町	498.17	41.70	No.128	私	試掘	無			
83	北斎院町	746.92	7.20	No.29	私	試掘	無			
84	平井町	386.00	61.90	No.95	私	試掘	無			
85	久米窪田町	873.15	42.30	No.128	私	試掘	無			

(4)

No.	所 在 地	面積 (m ²)	標高 (m)	包 藏 地 名	調査 目的	調査 方法	遺跡 有・無	包含層・遺構	遺 物	備 考
86	道後今市	171.90	33.20	No.68	私	試掘	無			
87	拓川町	3.97	19.50	No.109	公	意見書	-			意見書対応
88	拓川町	181.83	19.50	No.109	私	試掘	無			
89	桑原二丁目	1,337.00	38.70	No.157	私	試掘	有	柱穴	須恵	
90	東野五丁目	840	58.90	No.79	公	意見書	-			意見書対応
91	朝美二丁目	421.14	19.50	No.34	私	意見書	-			H16-327 試掘済 意見書対応
92	水泥町	171.06	49.30	No.131	私	試掘	無			
93	東野五丁目	119.520	64.34	No.79	私	意見書	-			H18-106 試掘済 意見書対応
94	道後喜多町	157.03	33.70	No.68	私	試掘	有	溝	土師・粗唐	
95	水泥町	150.00	57.30	No.142	私	試掘	無			
96	朝美二丁目	177.91	14.80	No.34	私	意見書	-			H20-101 試掘済 意見書対応
97	立花六丁目	147.68	20.90	No.109	私	試掘	無			
98	祝谷六丁目	58.00	78.00	No.49・51	私	試掘	無			
99	西石井五丁目	254.96	20.40	No.119	私	試掘	無			
100	祝谷二丁目	206.00	44.40	No.55・56・57	私	試掘	有	柱穴・溝	土師	
101	東方町	579.95	55.00	No.143	私	試掘	無			
102	西石井一丁目	523.57	20.70	No.119	私	試掘	無			
103	辻町	603.82	14.30	No.34	私	意見書	-			H21-60 試掘済 意見書対応
104	今在家二丁目	3.90	30.80	No.125	公	意見書	-			意見書対応
105	別府町	360.710	5.10	No.30-1	私	試掘	無			
106	平井町	1,200.00	26.60	No.91	公	試掘	無			
107	衣山二丁目	1,117.35	26.60	No.20	私	試掘	有	柱穴	弦生	
108	桑原四丁目	183.19	35.20	No.85	私	意見書	-			H21-70 試掘済 意見書対応
109	堀江町	12.00	42.20	No.38	私	試掘	無			
110	南江戸五丁目	1710	14.30	No.33	公	意見書	-			意見書対応
111	朝美一丁目	165.35	14.60	No.34	私	意見書	-			H19-243 試掘済 意見書対応
112	道後喜多町	144.66	34.00	No.68	私	試掘	無			
113	今在家二丁目	5.40	31.40	No.125	公	意見書	-			意見書対応
114	道後北代	526.96	34.00	No.55・56・57	私	試掘	無			
115	太山寺町	1,924.00	9.80	No.10	私	試掘	無			
116	東坂生町	1,546.56	3.60	No.28	私	意見書	-			H21-54 試掘済 意見書対応
117	清水町二丁目	194.23	23.20	No.67	公	試掘	無			
118	末広町	65.45	21.80	包藏地外	公	試掘	無			
119	水口町	109.74	278.00	包藏地外	公	試掘	無			
120	辻町	1,103.92	13.82	No.34	私	試掘	無			
121	木屋町二丁目	196.96	22.10	No.67	私	意見書	-			H17-20 試掘済 意見書対応
122	北斎院町	167.52	8.80	No.29	私	意見書	-			H20-309 試掘済 意見書対応
123	立花六丁目	181.47	20.30	No.109	私	意見書	-			H21-35 試掘済 意見書対応

(5)

No.	所 在 地	面積 (m ²)	標高 (m)	包 藏 地 名	調査 目的	調査 方法	遺跡 有・無	包含層・遺構	遺 物	備考
124	椿味四丁目	496.06	38.50	No.81	私	意見書	-			H19-239 試掘調査見書対応
124・②	椿味四丁目	496.06	38.50	No.81	私	意見書	-			H19-239 試掘調査見書対応
125	西石井五丁目	266.55	20.20	No.119	私	試掘	無			
126	小坂四丁目	282.20	25.10	No.110・111	私	試掘	無			
127	東野五丁目	136.34	64.34	No.79	私	意見書	-			H18-106 試掘調査見書対応
128	南久米町	171.29	41.10	No.127	私	試掘	無			
129	福音寺町	4.28	26.30	No.116	公	意見書	-			H21-51 試掘調査見書対応
130	谷町	103.99	-	No.41	私	-	-			申請取り下げ
131	北斎院町	480.04	9.70	No.29	私	試掘	無			
132	久米塙田町	274.60	46.70	No.131	私	試掘	無			
133	北井門三丁目	1,100.00	22.30	No.121	私	試掘	有	堅穴住居址		
134	東野五丁目	122.77	64.34	No.79	私	意見書	-			H18-106 試掘調査見書対応
135	道後喜多町	157.03	33.70	No.68	私	意見書	-			H21-94 試掘調査見書対応
136	朝美一丁目	0.25	14.60	No.34	公	意見書	-			H19-243 試掘調査見書対応
137	東石井二丁目	350.20	26.70	No.118	公	意見書	-			意見書対応
138	別府町	54.91	7.10	No.30-2	公	意見書	-			意見書対応
139	天山一丁目	5.92	20.40	No.117	公	意見書	-			H21-80 試掘調査見書対応
140	天山一丁目	1.80	20.40	No.112	公	意見書	-			意見書対応
141	山越三丁目	160.20	24.20	No.168	私	試掘	無			
142	平井町	309.83	62.60	No.152	私	試掘	無			
143	朝美二丁目	177.68	14.80	No.34	私	意見書	-			H21-101 試掘調査見書対応
144	東本一丁目	456.00	32.30	No.83	私	試掘	無			
145	東本一丁目	66.05	32.80	No.83	私	試掘	無			
146	朝美一丁目	4.00	14.50	No.34	公	意見書	-			意見書対応
147	道後喜多町	144.66	34.00	No.68	私	意見書	-			H21-112 試掘調査見書対応
148	北斎院町	997.53	7.85	No.29	私	試掘	無			
149	南江戸四丁目	471.00	12.60	No.35	私	試掘	有	杭	土脚・根窪	
150	南久米町	21.90	31.40	No.126	公	意見書	-			H15-107 試掘調査見書対応
151	北井門四丁目	1,506.00	22.80	No.121	私	試掘	無			
152	鷹子町	304.48	48.30	No.129	私	試掘	無			
153	片山	125.13	15.00	No.17 (旧北条)	私	試掘	無			
154	文京町	902.00	25.60	No.67	私	意見書	-			
155	辻町	1,079.12	14.50	No.34	私	意見書	-			H21-3 試掘調査見書対応
156	天山一丁目 中村五丁目	70.80	21.90	No.112	公	意見書	-	陶器の試掘結果を添付		意見書対応
157	道後北代	2.60	34.30	No.55・56・57	公	意見書	-	陶器の試掘結果を添付		意見書対応
158	北斎院町	517.07	9.20	No.156	私	試掘	無			
159	北久米町	1,270.00	32.70	No.126	私	試掘	有	溝・柱穴	土脚・根窪	
160	辻町	6.00	13.90	No.34	公	意見書	-			意見書対応

(6)

No.	所 在 地	面積 (m ²)	標高 (m)	包 蔵 地 名	調査 目 的	調 査 方 法	遺跡 有・無	包 含 層・遺 構	遺 物	備 考
161	辻町	650	14.70	No.34	公	意見書	-			意見書対応
162	今在家二丁目	119.00	32.50	No.125	私	意見書	-			H20-320 試掘済 意見書対応
163	津吉町	1,016.00	79.70	No.148	私	試掘	無			
164	道後北代	73.32	30.90	No.55・56・57	公	意見書	-			意見書対応
165	道後町二丁目	13.20	33.70	No.68	公	意見書	-			意見書対応
166	道後橋又	922.00	26.90	No.67	私	試掘	有	柱穴	土師・陶生	
167	天山一丁目	2.15	20.79	No.117	公	意見書	-			意見書対応
168	北井門三丁目	1,100.54	23.30	No.121	私	意見書	-			H21-133 試掘済 意見書対応
169	梅味三丁目	4.00	42.20	No.81	私	意見書	-			意見書対応
170	梅味三丁目	2.20	42.20	No.81	私	意見書	-			意見書対応
171	梅味三丁目	1.60	42.20	No.81	私	意見書	-			意見書対応
172	善応寺	930.00	-	包 蔵 地 外	公	-	-			
173	福音寺町	1,025.42	23.10	No.112	私	試掘	有	溝		
174	持田町三丁目	138.84	34.80	No.72	私	試掘	無			
175	北井門三丁目	7.50	22.30	No.121	公	意見書	-			意見書対応
176	御幸二丁目	4.00	20.70	No.207	私	意見書	-			愛媛大学が試掘済 意見書対応
177	福音寺町	5.624	29.20	No.114	私	意見書	-			意見書対応
178	鷹子町	139.05	42.30	No.128	公	試掘	無			
179	文京町	6.00	25.60	No.67	私	意見書	-			意見書対応
180	枝松四丁目	1,008.49	31.80	No.83	私	意見書	-			H20-135 試掘済 意見書対応
181	北久米町	380.00	34.00	No.126	私	試掘	有	壁穴・柱根脚・土坑・柱穴	土師・粗悪	
182	文京町	34.23	25.60	No.67	私	意見書	-			意見書対応
183	文京町	267.52	21.10	No.119	私	意見書	-			H16-261 試掘済 意見書対応
184	北久米町	1,312.00	34.00	No.126	私	意見書	-			H21-25 試掘済 意見書対応
185	来住町	2,302.26	39.9	No.127	私	意見書	-			来住町第17次・25次 土師窯済
186	御幸二丁目	0.25	20.70	No.207	公	意見書	-			
187	西石井五丁目	402.26	24.20	No.119	私	試掘	無			
188	北梅本町	862.30	145.30	No.103	公	試掘	無	862.3m ² の内今回試掘 約 400m ²		
189	畠寺二丁目	389.00	45.80	No.87	公	意見書	-			意見書対応
190	梅味二丁目	629.80	42.30	No.81	公	意見書	-			愛媛大学の 調査結果を添付
191	朝美二丁目	439.66	18.30	No.34	私	試掘	無			
192	清水町二丁目	104.43	24.30	No.67	私	試掘	有	溝・土坑	陶生・粗悪	
193	立花六丁目	486.35	20.80	No.109	私	試掘	無			
194	和泉南一丁目	4,900.00	18.20	包 蔵 地 外	公	試掘	無	4,900m ² の内今回試掘 約 2,000m ²		
195	福音寺町	124.10	23.90	No.115	公	意見書	-			意見書対応
196	南江戸一丁目	164.15	14.30	包 蔵 地 外	公	試掘	無			
197	朝美一丁目	2.96	25.10	No.33	公	意見書	-			意見書対応
198	鷹子町	490.64	44.30	No.129	私	試掘	無			

(7)

No.	所 在 地	面積 (m ²)	標高 (m)	包 蔵 地 名	調査 目 的	調査 方 法	遺跡 有・無	包 含 層・遺 構	遺 物	備 考
199	北斎院町	243.56	9.80	No.29	私	試掘	無			
200	小坂三丁目	434.82	27.90	No.110	私	試掘	無			
201	福音寺町	70.27	29.20	No.114	私	試掘	無			
202	梅味四丁目	731.33	38.80	No.81	私	意見書	-			H16-45 試掘調 査見書対応
203	梅味三丁目	46.30	25.60	No.81	私	意見書	-			意見書対応
204	清水町二丁目	148.39	23.80	No.67	私	試掘	有	柱穴	弥生・須恵	
205	小坂三丁目	434.82	27.90	No.110	私	意見書	-			H21-200 試掘調 査見書対応
206	三津三丁目	611.89	3.60	包藏地外	公	試掘	無			
207	枝松四丁目	5.03	31.50	No.83	公	意見書	-			意見書対応
208	谷町	153.17	11.60	No.41	私	意見書	-			H20-297 試掘調 査見書対応
209	梅味四丁目	176.99	39.40	No.81	私	試掘	有	柱穴・住居跡	弥生・須恵	
210	今在家二丁目	1,519.52	31.30	No.125	私	意見書	-			H20-151 試掘調 査見書対応
211	北井門四丁目	652.00	22.40	No.101	私	試掘	無			
212	東野五丁目	393.09	64.35	No.79	私	試掘	無			
213	北斎院町	128.00	11.40	No.156	私	試掘	無			
214	梅味四丁目	785.94	40.40	No.81	私	試掘	無			
215	吉藤五丁目	1,200.00	49.45	No.41	私	試掘	無			
216	北斎院町	480.03	9.70	No.29	私	意見書	-			H21-131 試掘調 査見書対応
217	東垣生町	37.14	4.30	No.28	公	試掘	無			
218	森松町	159.00	34.80	No.134	公	試掘	無			
219	南江戸三丁目	1,182.49	14.00	No.35	私	試掘	有	柱穴・土坑	中世・土師	
220	枝松四丁目	1.07	31.20	No.83	公	意見書	-			意見書対応
221	平井町	281.61	84.90	No.90	私	試掘	無			
222	福音寺町	3.77	23.10	No.112	公	意見書	-			意見書対応
223	平井町	260.00	91.00	No.95	私	試掘	無			
224	北久米町	148.66	29.30	No.124	私	試掘	無			
225	平井町	388.20	73.75	No.90	私	試掘	無			
226	小坂四丁目	351.54	-	No.110・111	私	-	-			意見書対応
227	文京町	2.20	25.60	No.67	私	意見書	-			意見書対応
228	桑原一丁目	194.80	38.30	No.81	私	試掘	無			
229	山西町	270.70	4.80	No.30-2	公	意見書	-			意見書対応
230	道後北代	150.68	31.30	No.55・56・57	私	意見書	-			H20-126 試掘調 査見書対応
231	朝美一丁目	135.00	14.60	No.34	私	意見書	-			H19-243 試掘調 査見書対応
232	文京町	3,015.00	25.60	No.67	私	意見書	-			意見書対応
233	本谷	6,679.00	-	包藏地外	公	踏査	-			
234	萩原	17,815.00	-	包藏地外	公	踏査	無			
235	難波	20,266.00	-	包藏地外	公	踏査	無			
236	常竹	3,980.00	-	包藏地外	公	踏査	-			

(8)

No.	所 在 地	面積 (m ²)	標高 (m)	包 蔵 地 名	調査 目的	調査 方法	遺跡 有・無	包含層・遺構	遺 物	備 考
237	萩原	13,000.00	-	包蔵地外	公	踏査	-			
238	平通	27.05	-	包蔵地外	公	踏査	-			
239	祝谷二丁目	4.05	34.80	No.55・56・57	公	意見書	-			H17-105 試掘調査 意見書対応
240	朝美一丁目	3.30	14.2	No.34	公	意見書	-			意見書対応
241	姫原一丁目	491.53	29.70	No.168	私	試掘	無			
242	中村一丁目	0.50	34.00	No.108	公	意見書	-			H21-183 試掘調査 意見書対応
243	梅味四丁目	727.92	38.80	No.81	私	意見書	-			H16-65 試掘調査 意見書対応
244	北梅本町	224.28	78.50	No.107	私	試掘	無			
245	桑原四丁目	876.00	39.70	No.85	私	試掘	有	柱穴・土坑	土師	
246	桑原四丁目	303.33	39.60	No.85	私	試掘	有	柱穴・土坑		
247	梅味四丁目	3.31	39.70	No.81	公	意見書	-			意見書対応
248	文京町	39.00	25.60	No.67	私	意見書	-			意見書対応
249	道後喜多町	1.32	33.70	No.68	公	意見書	-			意見書対応
250	北久米町	2.40	33.10	No.126	公	意見書	-			意見書対応
251	安城寺町	82.89	8.35	No.154	私	意見書	-			意見書対応
252	梅味四丁目	1.00	40.10	No.81	公	意見書	-			意見書対応
253	東石井五丁目	979.46	21.10	No.119	私	試掘	有	柱穴・土坑	土師・瓶生	
254	立花六丁目	2.70	20.70	No.109	公	意見書	-			意見書対応
255	福音寺町	2.70	23.10	No.112	公	意見書	-			意見書対応
256	東方町	274.16	55.20	No.143	私	試掘	無			
257	持田町一丁目	75.40	34.50	包蔵地外	私	意見書	-			意見書対応
258	小坂五丁目	182.27	24.10	No.111	私	試掘	無			
259	西石井一丁目	525.00	20.70	No.119	私	意見書	-			H21-102 試掘調査 意見書対応
260	天山一丁目	2,393.00	22.65	No.112	私	試掘	無			
261	辻町	1,418.39	14.60	No.34	私	試掘	有	柱穴・土坑・住居跡	土師・瓶生・ 漆器	
262	畠寺二丁目	256.16	46.50	No.87	私	試掘	無			
263	桑原七丁目	229.00	31.80	No.85	私	試掘	無			
264	鷹子町	165.86	47.54	No.129	私	意見書	-			H12-231 試掘調査 意見書対応
265	梅味三丁目	3.24	42.20	No.81	私	意見書	-			意見書対応
266	梅味三丁目	6.34	42.20	No.81	私	意見書	-			意見書対応
267	文京町	4.50	25.60	No.67	私	意見書	-			意見書対応
268	鷹子町	189.70	44.90	No.129	私	試掘	無			
269	梅味四丁目	3.40	39.02	No.81	公	意見書	-			意見書対応
270	来住町	163.36	40.10	No.127	私	試掘	無			
271	南高井町	271.85	35.90	No.134	私	試掘	無			
272	桑原一丁目	194.80	38.30	No.81	私	意見書	-			H12-228 試掘調査 意見書対応
273	東大栗町	1,500.00	303.00	包蔵地外	公	試掘	無			
274	宮内	600.00	16.64	包蔵地外	公	意見書	-			H12-228 試掘調査 意見書対応

(9)

平成 21 年度松山市埋蔵文化財確認調査一覧

No.	所 在 地	面積 (m ²)	標高 (m)	包 蔵 地 名	調査 目 的	調査 方 法	遺跡 有・無	包含層・遺構	遺 物	備 考
275	山越三丁目	112.00	21.90	No.168	私	試掘	無			
276	鷹子町	208.42	45.90	No.129	私	意見書	-			H20-284 試掘調 意見書対応
277	東野五丁目	136.93	64.34	No.79	私	意見書	-			H18-106 試掘調 意見書対応
278	北久米町	618.11	33.6	No.126	私	-	-			
279	桑原四丁目	108.44	38.90	No.85	私	意見書	-			意見書対応
280	元怒和	2.549.32	34.00	包蔵地外	公	意見書	-			H20-231 試掘調 意見書対応
281	文京町	11.00	25.60	No.67	私	意見書	-			意見書対応
282	久米庭田町	334.07	42.20	No.128	私	試掘	無			
283	姫原二丁目	928.77	19.40	No.168	私	試掘	有 柱穴・溝	土師・陶生		
284	中村二丁目	267.60	28.30	No.161	私	試掘	無			
285	上野町	18.00	102.00	No.137	公	意見書	-			意見書対応
286	久万ノ台	449.58	15.20	No.167	私	試掘	無			
287	天山一丁目	221.17	22.40	No.112	私	試掘	無			
288	下伊台町	12.00	173.80	No.169	私	試掘	無			
289	道後一萬	258.97	32.40	No.68	私	試掘	無			
290	北土居五丁目	405.446	24.30	No.120	私	試掘	無			
291	中村二丁目	2.57	26.30	No.161	公	意見書	-			意見書対応
292	南久米町	562.36	42.50	No.127	私	試掘	無			
293	南久米町	1,280.90	42.40	No.127	私	意見書	-			H21-12 試掘調 意見書対応
294	文京町	32.40	25.60	No.67	私	意見書	-			意見書対応
295	西石井五丁目	3.70	21.10	No.119	公	意見書	-			意見書対応
296	平井町	193.64	66.60	No.90	私	試掘	無			
297	西石井五丁目	194.05	21.10	No.119	私	試掘	無			
298	朝生田町	161.72	19.90	No.109	私	試掘	無			
299	北久米町	452.85	28.70	No.124	私	試掘	無			
300	立花六丁目	248.41	20.80	No.109	私	意見書	-			H21-190 試掘調 意見書対応
301	北久米町	2,054.53	34.00	No.126	私	意見書	-			H21-25 試掘調 意見書対応
302	天山一丁目	323.02	22.00	No.112	私	-	-			
303	天山一丁目	986.00	21.40	No.112	私	試掘	無			
304	梅味二丁目	155.84	42.90	No.81	私	意見書	-			H18-37 試掘調 意見書対応
305	南江戸六丁目	2,555.00	12.65	No.35	私	-	-			
306	梅味三丁目	128.00	-	包蔵地外	私	意見書	-			
307	桑原五丁目	278.54	36.30	No.82	私	-	-			
308	北井門三丁目	169.27	22.30	No.121	私	意見書	-			H21-133 試掘調 意見書対応
309	清水町二丁目	190.59	24.50	No.67	私	-	-			
310	南斎院町	49.89	-	No.31	公	踏査	無			
311	鷹子町	821.00	48.00	No.129	私	意見書	-			H元-36 試掘調 意見書対応
312	安城寺町	228.64	3.20	No.12	私	-	-			

表2 平成21年度松山市埋蔵文化財本格調査一覧

調査番号	調査地名	所 在 地	調査目的	時 代	主な遺構・遺物等	本格対象箇所 (m)	施外調査範囲	調査番号
265 5-A	【那山古墳群内・久木和田遺跡周辺跡】 石塚跡5次調査	古川北二丁目275番2-275番2-275番3 275番3、275番4、276番2、276番3	緊急 弥生・近世	掘立柱建物跡・溝・土坑・圓筒形・土器・土瓶器・陶器・石器・骨	6066	H21.6.1～H21.8.19	365-A	
366 5-B	【那山古墳群内・久木和田遺跡周辺跡】 石塚跡6次調査	古川北二丁目272番の一部 中村二丁目43番3-44番2、45番1の各一部	緊急 弥生・中世	溝・土坑・土器・鍛跡	37054	H22.3.16～H22.6.30	365-B	
406 7-B	【那山古墳群内・久木和田遺跡周辺跡】 中村四丁目6次調査	古川北二丁目318番1の一部	緊急 弥生・中世	溝・土坑・土器・鍛跡	約6326	H21.2.2～H21.5.21	406-7B	
324	古川四丁目4次調査	古川北二丁目318番1の一部	緊急 弥生・上層	土器・須恵器	594925	H21.3.2～H21.5.31	324	
325	久木和田遺跡72次調査	南久木町268番1-7の一部	固柵 焼跡・余瓦	古墳 灰坑・須恵器・土器	約370	H21.4.27～H21.6.9	325	
526	糸佐寺寺36次調査	糸佐寺580番の一部	固柵 余瓦	古墳 灰坑・須恵器・土器	1765	H21.5.19～H21.8.14	526	
527	今在家跡 2次調査	今在家二丁目48番1-6の一部	緊急 弥生	灰坑・須恵器・土器	15186	H21.6.1～H21.6.19	527	
528	若狭寺遺跡	福音寺町94番・45番1-6の一部	緊急 弥生	自然造成・石器・石棺・石壺・石塊・石塊・石塊	272569	H21.6.1～H21.7.31	528	
529	東木跡 12次調査	東木一丁目119番1、120番2の各一部	緊急 古墳	火生・土器	約36	H21.7.6～H21.7.10	529	
530	大峰・台跡 11次調査	楠江五丁目145番	緊急 弥生・近世	溝・土坑・土器・石器(鉄製鉢)	約156	H21.8.3～H21.8.31	530	
531	松山山城跡三之丸13次調査	城之内	固柵 近世	通路跡・便器・土器・井戸・焼窯跡・坑	約225	H21.8.18～H22.3.31	531	
532	久木和田遺跡73次調査	糸佐寺90番の一部	固柵 近世	火生・土器・井戸・土坑・土器・土瓶器・須恵器・鍛跡	約270	H21.11.2～H22.3.3	532	
533	柳林町反対側遺跡 21次調査	柳林町四丁目229番5、231番1の各一部	緊急 古墳	溝・土坑・須恵器・土器・土瓶器・土壺	約90	H21.11.13～H21.12.11	533	
534	糸佐寺第5次調査	糸佐寺52番・53番・581番外	緊急 弥生・近世	圓柱状土器・土器・土瓶器・土壺	約20	H22.1.5～H22.3.19	534	
535	柳林町反対側遺跡 22次調査	柳林町四丁目229番1の各一部	固柵 近世	火生・土器・土瓶器・須恵器・土壺	約100	H22.1.18～H22.3.31	535	
536	松山山城三之丸跡 14次調査	城之内	固柵 近世	石塊・通路・便器	約10	H22.1.29～H22.2.25	536	
537	柳林町木造跡 17次調査	柳林町四丁目233番1の一部	緊急 古代	要穴・火坑・柱穴 火坑・便器・土瓶器・須恵器	約45	H22.2.8～H22.3.7	537	
	通事官古墳跡調査	谷町125番地 外	固柵 古墳	骨石棺		H22.2.2～H22.2.26		
	柳林町区重要有形文化財 柳林町区重要有形文化財	柳林町四丁目229番1、232番2の各一部	固柵 古代	火坑・土坑・土器・須恵器	637	H21.9.1～H21.9.30		
	柳林町区重要有形文化財	柳林町四丁目32番1-6の一部	固柵 古墳	土器	約6	H22.2.2～H22.3.31		



III 平成 21 年度 保存処理及び出土遺物整理

1. 平成 21 年度出土遺物整理の概要

当埋蔵文化財センターでは、近年の発掘調査の整理作業と並行して、過去 20 年間の調査資料の整理作業も行っている。今年度は昨年度に引き続き、収藏品の再整理と、保存処理を必要とする資料への対応を重点項目とした。

1. 遺 物

金属製遺物：収藏品台帳の作成を重点的に行う。保存処理は基本的に当センターで行うが、特殊な資料や X 線撮影は外部委託している。今年度の重要資料の外部委託は鉄刀 5 点（久米高畠遺跡 32 次調査、天山神社北古墳、溝辺 1 号墳、朝日谷 1 号墳、辻町遺跡 2 次調査出土）及び、鷹子 1 号墳出土の刀装具を株式会社吉田生物研究所に委託した。また、重要遺物である 23 点の青銅鏡の適切な保存管理を目的とし、収藏している青銅鏡の現状を把握する作業として、当初に保存処理を担当した京都造形芸術大学 内田俊秀教授を招聘し、観察と今後の保管等について指導を得た。

植物性遺物：木製品や種実は自然科学分析を外部委託し、保存処理は当センターで行っている。今年度の木製品の自然科学分析外部委託は、樹種同定（水泥遺跡 7 次調査、朝美辻遺跡出土）を古環境研究所に依頼した。

動物遺骸体：土からの取り出し、洗浄や保護処理は当センターで行い、人骨の鑑定、獣種同定は外部委託している。今年度の鑑定、同定の外部委託はしていない。

土器・石器：収蔵庫整理では、報告書の刊行された遺跡資料を主体に選別作業をし、収納を行う。特に、展示や類例調査等で使用頻度の高い資料については、収藏一覧を作成し、特別収蔵庫に一括保管した。

2. 写 真

ネガ：35mm 判と 6 × 7 判は、注記や台帳作成作業が終り次第、写真整理室の所定の場所に収納する。4 × 5 判は写真担当者が一括で整理、収納する。

3. 実測図・日誌・報告書原図

遺構測量図、遺物実測図、作業日誌、報告書原図・版下は収蔵庫の所定の場所に保管する。

2. 保存処理

保存処理室では主に木製品の保存処理（PEG含浸処理）、金属製品の保存処理（減圧樹脂含浸）を行っており、必要に応じて現場に出向き、遺構・遺物の取り上げ、土層の剥ぎ取り作業も行っている。

(山本)

1. 木製品の保存処理

PEG（ポリエチレンゴリコール）含浸処理を行っている。このPEG含浸法は、木製品中の水分をPEGに置き換える方法で、20%の水溶液に木製品を浸し、漸次、濃度を高めていき最終段階では100%濃度のPEG溶液をしみこませることになる。この処理は1～1.5年位を要する。以下処理を行った遺跡名と点数を下表に記す。

表1 平成21年度 木製品保存処理遺跡名一覧

No	遺跡名	点数	器種	刊行物
370	船ヶ谷遺跡4次調査	34	鍵・井戸枠・柱材・その他	松山市文化財調査報告書第88・95集
213	辻町遺跡1次調査	1	柱材	松山市文化財調査報告書第29集
229	古照遺跡8次調査	1	部材	松山市文化財調査報告書第53集
101	松山城二之丸跡3次調査	1	桶側板	松山市埋蔵文化財調査年報I
438-1	道後湯月町遺跡	11	棒状・板状製品・その他	松山市文化財調査報告書第123集
438-2	道後湯之町遺跡	4	杭	松山市文化財調査報告書第123集
419-1	南梅本上方遺跡	3	木製棟・杭	松山市文化財調査報告書第118集
401-1	上刈屋遺跡3次調査	9	薪・杭・桶・その他	松山市文化財調査報告書第104集
376 1-C	桑原遺跡4次調査	13	杭・加工材・曲物・その他	松山市文化財調査報告書第105集
385	桑原遺跡5次調査	24	舟串・杭・加工材・その他	松山市文化財調査報告書第99集

2. 金属製品の保存処理

前処理（脱水・脱塩・安定化処理）を行い、順次クリーニング（付着しているゴミ・土壤・サビ等の除去）、減圧樹脂含浸を行っている。また、処理の終了した遺物は、収納システム（三菱ガス科学・RPSシステム）により収納後、特別収蔵庫に保管している。以下、処理を行った遺跡名と遺物点数を下表に記す。

表2 平成21年度 金属製品保存処理遺跡名一覧

(1)

No	遺跡名	点数	作業工程	刊行物
147	南久米片廻り遺跡2次調査	6	処理済・特別収蔵庫保管	松山市文化財調査報告書第57集
151	大峰ヶ台遺跡7次調査	14	処理済・特別収蔵庫保管	松山市文化財調査報告書第63集
266	大峰ヶ台遺跡9次調査	21	処理済・特別収蔵庫保管	松山市文化財調査報告書第62集
387	久米高畠遺跡51次調査	4	処理済・特別収蔵庫保管	松山市文化財調査報告書第135集

平成21年度 金属製品保存処理遺跡名一覧

(2)

No	遺跡名	点数	作業工程	刊行物
419-1	南梅本上方遺跡	2	処理済・特別収蔵庫保管	松山市文化財調査報告書第118集
419-2-A	南梅本長広遺跡	4	処理済・特別収蔵庫保管	松山市文化財調査報告書第118集
479	久米高畠遺跡 67次調査	2	処理済・特別収蔵庫保管	松山市文化財調査報告書第132集
	松山城二之丸跡	1	金貨・クリーニング済	

3. 動物遺骸体の保存処理

人骨、獣骨とも大部分のものが、土とともに出土した状態で搬入される。処理室ではこの余分な土を、竹べら・竹串・針先・ピンセットなどを用いて、徐々に取り除いて骨の取り出しを行っている。脆い状態のものはアクリル系合成樹脂を塗布し、乾燥、硬化させてから少しづつ土を取り除き、現れた部分にまた樹脂を塗る。この繰り返しを行って取り出した骨は、最後に樹脂溶液に浸し漬けして全体(内部まで)を強化し保護する。

表3 平成21年度 動物遺骸体保存処理遺跡名一覧

No	遺跡名	種類	点数	刊行物
147	南久米片廻り2次調査	獣骨	1	松山市文化財調査報告書第57集

4. 遺構・遺物の取り上げ作業

発掘調査で検出される遺物は腐食し、脆弱化しているためそのまま取り上げることが困難なものがある。また、ほとんどの調査の場合、発掘した遺構を現場で保存できない。このような場合に遺構・遺物の取り上げを行う。遺物が小さい場合は簡単な方法で行い(骨を土ごと取り上げること、年報11.保存処理事業I-3参照)、遺物が大きく重量が増す場合は発泡ウレタン樹脂を用いて対象物全体を固めて取り上げる(年報X.保存処理事業I-3参照)。この発泡ウレタン樹脂での梱包は従来使用していた石膏やコンクリートでの梱包より軽く仕上がり、搬出、運搬の作業が軽減される。室内に搬入した後、時間をかけて精査することによって、発掘期間中に屋外で調査する以上の成果を期待できることも多い。

5. 土層の剥ぎ取り転写

転写面にエボキシ系樹脂を塗り、樹脂の補強のためガーゼなどで裏打ちを行い、樹脂が硬化後転写面より剥ぎ取る。剥ぎ取った土層は、パネル仕上げにして展示、保管する。この土層の剥ぎ取りは、発掘後も室内で実物をあらゆる角度から精査できる効果的な記録保存法ともなる。今年度は、中村松田遺跡5次調査地の流路断面の土層の剥ぎ取りを行った。

IV 平成 21 年度
受託事業

みなみくめおきだい 南久米沖台B遺跡

所在地 松山市南久米町438-2
期間 平成元年8月2日～同年9月6日
面積 230m²
原因 緊急調査(国庫補助市内遺跡発掘調査事業)
備考 個人住宅建設に伴う調査
担当 松村淳(整理 高尾和長)



図1 調査地位置図

概要 本調査は、個人住宅の建設に伴い平成元年度の国庫補助事業として、埋蔵文化財発掘調査を実施したものである。調査地は堀越川の旧流路によって形成された沖積台地上に位置する。周辺の遺跡では調査地南側の来往台地上に7世紀から8世紀にかけての松山平野の主要な遺跡である、国指定史跡久米官衙遺跡群があり数多くの調査が行われている。

本調査からは、掘立柱建物1棟、溝4条、性格不明遺構2基、柱穴139基を検出した。掘立柱建物は調査区の東で検出した。規模は検出長南北3m、東西4mの1間×2間で柱穴4基を検出した。柱穴の平面形態は長方形で規模は、長さ1.05m、幅0.75m、深さ10cmを測る。埋土は黒褐色シルトである。溝SD4は調査区の西に位置し規模は、検出長3.6m、幅1.8m、深さ38cmを測る。埋土は掘立柱建物と同じ黒褐色シルトである。出土遺物は土師器、須恵器がある。溝3条と性格不明遺構2基は暗灰色砂質土の埋土を持つ近現代の遺構である。

まとめ 本調査では、掘立柱建物と溝、性格不明遺構、柱穴を検出した。検出した掘立柱建物と溝は出土した遺物から8～10世紀と考えられる。

調査地周辺では本調査以降数多くの調査が行われおり、北西に位置する南久米町遺跡1次調査からは掘立柱建物が7棟検出され、柱穴からは8世紀の墨書き器が出土している。調査地の南に位置する南久米遺跡5次調査からは、2間×3間の掘立柱建物を検出し、柱穴からは祭祀行為が行われたと思われる破碎した10世紀の土師器が出土している。本調査と近年の調査成果から調査地周辺の堀越川北側には、8～10世紀の掘立柱建物が広がることが明らかになってきた。

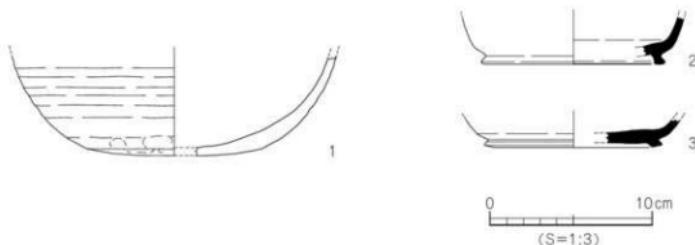


図2 出土遺物実測図

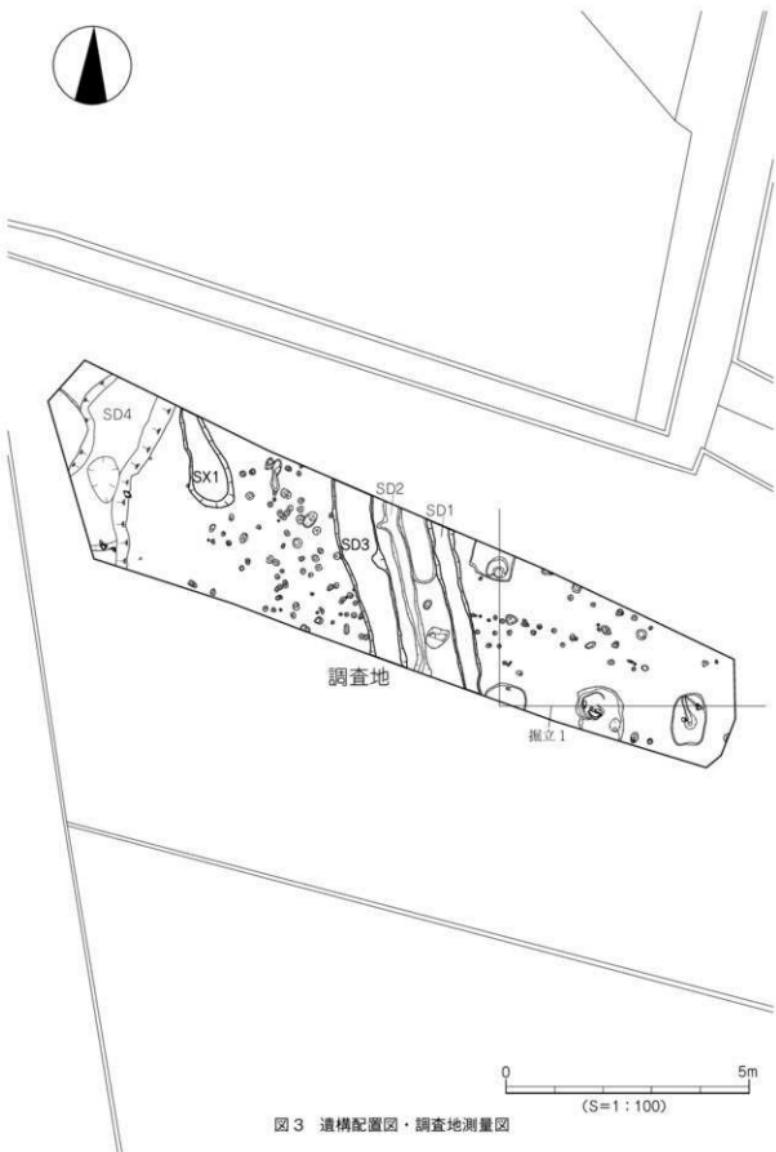


図3 遺構配置図・調査地測量図

みなみくめさや 南久米斎院遺跡

所在地 松山市南久米町 635-2, 635-4
(包蔵地 No.127)

期間 平成2年1月13日～同年3月15日

面積 約 318.25m²

原因 重要遺跡確認調査（国庫補助事業）

担当 水本完児



図1 調査地位置図

概要 調査地は松山平野南東部、来住舌状台地東部北端に位置し、堀越川右岸の緩やかに北西に斜降する洪積台地上、標高38.60～39.35mに立地する。周辺の調査では、南久米斎院遺跡2次調査があり、弥生時代から中世までの集落関連遺構や遺物が多数確認されている。また、調査地南西には古代の来住廃寺跡や回廊状遺構、西から南西にかけては古代の史跡久米官衙遺跡群や久米官衙遺跡などが存在する。検出遺構は弥生時代後期の溝1条（S D 1）、土坑1基（S K 1）、柱穴7基（S P 1～7）である。遺物は遺構内からは弥生土器、包含層より弥生土器や土師器が出土した。

S D 1は調査区南西部に位置し、規模は全長1.6m、幅10～30cm、深さ15～20cmを測る。埋土は黒褐色粘性土であり、溝内から遺物は出土していない。S K 1は調査区南西部に位置し、S K 1の南側は調査区外へ続く。平面形態は不整楕円形を呈するものと考えられ、規模は南北検出長1.05m、東西1.0m、深さ30～40cmを測る。埋土は黒褐色粘性土であり、土坑内から遺物は出土していない。S P 1～7は、調査区東半分で確認した。平面形態は円形を呈し、規模は径10～45cm、深さ3～20cmを測り、埋土は黒褐色粘性土である。遺物は、S P 2とS P 3からは弥生時代後期の土器片が少量出土した。

まとめ 今回の調査では溝や土坑からは遺物は出土しなかったが、埋土が弥生時代後期の土器を含む包含層と酷似していることや検出層位から、弥生時代後期の遺構と思われる。このことから調査地が弥生時代後期には集落域として利用されていたことがわかった。古代の来住廃寺跡、回廊状遺構、史跡久米官衙群、久米官衙遺跡に関連する遺構や遺物は確認できなかったが、今後は南久米斎院地区に展開する弥生時代から古代までの集落の広がりを究明しなければならない。



写真1 遺構完掘状況（西より）



写真2 作業風景（南東より）

V 平成 21 年度
普 及 啓 発 事 業

平成 21 年度の普及啓発事業

当埋蔵文化財センターは、松山市内における遺跡の発掘調査を行うとともに、出土遺物や記録資料などを整理・保管している。発掘調査終了後は、隨時現地説明会を開催するとともに発掘調査報告書を刊行することにより、広く一般に公開している。

また、附属の考古館は、地域文化の発展・向上並びに調査研究活動の振興を図ることを目的として設置されたものであり、展示会、講演会、体験学習セミナーを開催するなど、市民一人ひとりの生涯学習を支援しながら、埋蔵文化財保護思想の普及啓発に努めている。平成 21 年度は下記の各種事業を実施した。

- | | | | |
|-------------|------------|------------|------------|
| 1. 展示活動 | 2. 教育普及活動 | 3. 収集・保管活動 | 4. 広報・出版活動 |
| 5. 資料の貸出・調査 | 6. 職員研修・会議 | | |

更に、普及啓発機能の更なる強化を図るために、平成 20 年度から 3 カ年の計画で体験学習教材や広報資料、防火設備、展示機器、視聴覚器等の整備を実施している。平成 21 年度事業は、子供向け解説パネル及び同パンフレットの作成、及び重要遺物を対象とする「特別展示室」・「特別収蔵庫」への窒素ガス消化設備新設工事を実施した。

一方、埋蔵文化財センターに隣接して設置されている文化財情報館は、松山市内で出土した文化財資料を整理・保管し、その活用を図るとともに市民に開かれた歴史学習の場としての充実を図り、埋蔵文化財センター及び考古館と一体となって埋蔵文化財保護施設として有機的な活用を図ることを目的としている。

1. 展示活動（表 1、写真 1～4）

常設展示室は、「海を媒介とした文化交流の中継地点としての伊予文化の独自性と、そこに生きた人々の姿」を解明し、「見る」「聞く」「触れる」「考える」を展示の基本コンセプトとした立体的な展示を心がけている。展示品は、松山平野で出土した考古資料約 500 点である。

常設展示室に隣接した特別展示室では、期間を限定し開催する展示会として（1）埋蔵文化財センター事業報告展「考古館・楽しかった 2008」、（2）発掘へんろ展、（6）特別展、（7）地域展を開催した。また、新しい企画として特別展示室で、（5）市制 120 周年・松山市埋蔵文化財センター設立 20 周年記念事業「発掘・松山の歴史」展を開催した。

その他では（3）特別展示室での展示の紹介を展示期間にあわせて写真展を松山市役所で 6 回開催し、（4）考古館ロビーにてロビー展を 2 回開催した。

（1）埋蔵文化財センター事業報告展 「考古館・楽しかった 2008」（表 1-1）

この展示会は、新しい企画展として開催した。内容は、埋蔵文化財センター（考古館）が 2009 年（平成 21 年度）に実施した考古館開催の展示会と出前教室、古代体験教室の各事業の紹介を体験教室で製作した作品とその製作の様子を写真パネルにして展示了。

（2）第 1 回 四国・埋蔵文化財センター巡回展 「続・発掘へんろ－四国の旧石器・縄文時代－」（表 1-2）

この展示会は、四国内の埋蔵文化財センター5団体が合同で開催する巡回展である。5団体が近年、発掘調査して出土した遺物を持ち寄り、今までに蓄積された情報を提供・交換することによって、観覧者の方々に埋蔵文化財の重要性を認識していただこうというものである。

(3) 松山市考古館写真展（表1～3）

この展示会は、考古館で開催する各展示会の案内を兼ねて、松山市市役所1階ロビーにおいて遺跡や遺物を写真パネルと解説パネルで紹介するものである。当年度は6回開催した。

(4) 松山市考古館ロビー展（表1～4・5）

この展示会は、考古館のロビーにて2回開催した。

(5) 市制120周年・松山市埋蔵文化財センター設立20周年記念事業「発掘・松山の歴史」（表1～6）

この展示会は、松山市内においておよそ40年間におよぶ発掘調査や研究成果をもとにして、記念展示会、シンポジウム、遺跡見学会、子ども体験教室などを開催するもので、「松山の歴史」をより多くの市民に知っていただき、郷土の歴史を楽しく学び、埋蔵文化財への理解を深め、新しい文化への創造を育むことを目的に開催した。展示会は、前期展と後期展の2回に分けて実施した。前期展は、松山市内の遺跡出土品を約200点と写真パネルを展示し、後期展では平成20年度の松山市指定文化財資料約100点と写真パネルを展示した。

(6) 特別展「ハニワの世界」（表1～7）

この展示会は、考古館最大の事業であり、県内外の博物館等から貴重な遺物を借用し、系統的に展示を展開するものである。当年度は、関西地域の古墳から出土した土製埴輪と木製埴輪約50点や写真パネルと松山市内から出土した土製埴輪を展示した。

(7) 地域展「松山の国指定史跡」（表1～8、写真1～4）

この展示会は、テーマを「松山の国指定史跡」として、前期展と後期展の2回に分けて実施した。前期展「久米官衙遺跡群・来住庵寺」では、久米官衙遺跡群・来住庵寺からの出土品約100点や発掘調査時の写真約20枚を展示し、後期展「松山城」では、松山城からの出土品約50点や発掘調査時の写真約20枚を展示した。

2. 教育普及活動（表2～7）

教育普及活動としては、職員の資質向上を目的とした調査研究会と、市民を対象に埋蔵文化財保護の普及啓発を目的とした講演会・シンポジウム・体験学習セミナー・考古学講座などがある。

(1) 調査研究会

発掘現場における調査方法や報告書作成のために各分野での第一人者を招聘し、助言をいただき、職員の資質向上をめざしている。

(2) 講演会・展示解説会、演奏会（表2）

各展示会に伴う展示解説会、講演会、演奏会を行った。演奏会では、考古館ロビーにて筝コンサートを開催し、好評を得た。

(3) 初心者のための考古学講座（表2～4）

当年度は『松山の遺跡と歴史』をテーマに同時期の松山市内出土の遺物や遺跡などを解説し、遺跡見学（北条地区）も行った。講座は各月ごとに計10回実施した。

(4) シンポジウム（表2-7・12、写真5）

年間3回実施し、9月にシンポジウム1「ムラからクニヘ・松山編」、12月にシンポジウム2「古代の仏教文化・松山編」、2月にシンポジウム3「城のあるマチ・松山編」を各展示会にあわせて実施した。

(5) 古代体験教室（表3-1、写真6-11）

当教室は、「石を磨いて勾玉作り」、「石膏でふんどう君のペンダント作り・火おこし体験」、「合金でミニ銅鐸・銅鏡作り」、「合金で銅鏡作り」、「石膏でミニ銅鐸・銅鏡・分銅形土製品作り」、「ガラス勾玉を作ろう」、「夏休み企画『なりきり古代人』」を実施し、古代のもの作りを体験し、古代人の苦労や知恵を学ぶことを目的としている。

(6) 子ども体験教室（表3-2、写真12・13）

夏休みの小中学生と親子を対象にしたもので、考古館内を見学し、火おこし体験と古代服体験することにより、古代人の生活や知恵を学ぶことを目的に実施したものである。

(7) 体験学習（表4、写真14～19）

平成21年度に122件、合計4,612人の団体が来館され、常設展示や収蔵庫等の施設見学するとともに、火おこし体験などを実施した。

(8) 現地説明会（表5、写真20）

遺跡の見学を通して、市民が埋蔵文化財に対する興味や関心をより一層持つてもらうために開催するものである。当年度は、9ヶ所の遺跡において現地説明会を実施した。

(9) 博物館学芸員実習

平成6年度から博物館学芸員資格の取得を希望する学生に対し、実習を実施している。当年度は、8～9月の期間に9名を受け入れ、屋外実習と屋内実習を実施した。屋内実習では、展示実習（展示解説や来館者案内）や体験講座の実習（火おこし体験・石製勾玉の製作の指導方法）、展示道具の整理などのカリキュラムを実施した。

(10) 職場体験（表6）

当センターでは、中・高校生教育の一環として実施されている「職場体験学習」を受託している。当年度は5校の生徒を受け入れ、埋蔵文化財の発掘調査業務や屋内整理業務等を体験した。

(11) 出前考古学講座（表7）

学校・公民館からの要請を受け、出前考古学講座を行った。学校では「総合的な学習の時間」、「選択教科社会科の授業」、「文化祭」等で利用された。当年度は124回、合計7,773の方々に実施した。

3. 収集・保管活動

(1) 大連古代ハス（写真28）

平成10年4月に松山市農業指導センターから古代ハスの株を分けていただいた。この古代ハスは、平成8年1月に中国大連市の観光訪問団が表敬訪問で松山を訪れた際に、大連市観光局局長の張宏安氏から大連市で出土した1千年前のハスの種子を松山市に寄贈していただいたもので、農業指導センターが育成していたものである。当年度は、80輪以上が開花した。

4. 広報・出版活動（表8・9）

当センターでは、考古館主催の展示会・講演会などを開催するに先立ち、多くの観覧者を募るためにポスター・パンフレットを発刊している。また、発掘調査の成果を公開する発掘調査報告書を刊行している。研究者はもとより市民の方々においても、これらの出版物を大いに活用していただくことで埋蔵文化財保護の普及啓発に役立つものと思われる。今年度は市制120周年・松山市埋蔵文化財センター設立20周年記念事業として『発掘・松山の遺跡』を発行した。

5. 資料の貸出・調査（表10・11）

当センターでは、各博物館や教育委員会主催事業への出展や、研究者からの資料調査の要望などに応じるべく、可能な限りの資料の貸出や調査協力を実施している。

6. 職員研修・会議（表12）

当センターでは、独立行政法人奈良文化財研究所で実施されている発掘技術者研修をはじめとして、各種研修や会議に参加している。こうした研修や会議には、積極的に参加することにより、職員の資質向上と業務の円滑な推進を図っている。

7. 考古館月別入館者数調（表13）

表1 展示会一覧

No.	展示会名	会 期	会 場	観覧者数(人)
1	埋蔵文化財センター事業報告展 「考古館・楽しかった2008」	平成21年 4月 1日(水)～4月12日(日)	特別展示室	353
2	第1回国・埋蔵文化財センター巡回展 「純・発掘へんろ～西国のお石器・純文時代～」	平成21年 4月17日(金)～6月28日(日)	特別展示室	4,241
3	松山市考古館 写真展	①平成21年 5月12日(火)～5月22日(金) ② “ 7月 7日(火)～7月17日(金) ③ “ 9月 8日(火)～9月18日(金) ④ “ 10月14日(木)～10月23日(金) ⑤ “ 12月 8日(火)～12月18日(金) ⑥平成22年 2月 9日(火)～2月19日(金)	松山市役所本館	一般市民 対象の為 不明
4	ロビー展「忽那諸島の歴史」	平成21年 4月25日(土)～6月21日(日)	ロビー	4,177
5	ロビー展「古代の灘(ハス)庭」	平成21年 5月27日(水)～平成22年3月31日(水)	特別展示室	16,412
6	市制120周年・松山市埋蔵文化財センター 設立20周年記念事業 「発掘・松山の歴史」	(前期展) 平成21年 7月4日(土)～8月30日(日) (後期展) 平成21年 9月5日(土)～9月30日(木)	特別展示室	3,886 994
7	特別展 「ハニワの世界」	平成21年10月10日(土)～11月29日(日)	特別展示室	2,154
8	地域展「松山の国指定史跡 ～久米官衙道路群・来住庵寺・松山城～」	(前期展) 平成21年12月5日(土)～1月31日(日) (後期展) 平成22年 2月6日(土)～3月28日(日)	特別展示室 ロビー・ 特別展示室	1,475 2,968
9	企画展 「松山の国指定史跡 -湯婆城跡-」	平成22年 2月 2日(火)～3月28日(日)	特別展示室	1,933

表2 教育普及活動（講演会等）一覽

表3 教育普及活動（体験）一覧

No.	事業名	日 時	会 場	参加者数（人）
1 古代体験教室	石を磨いて勾玉作り	①平成21年 4月29日（水・祝） ② * 6月27日（土） ③ * 7月25日（土） ④ * 8月8日（土） ⑤ * 8月29日（土） ⑥ * 9月12日（土） ⑦ * 10月31日（土） ⑧ * 12月23日（水・祝） ⑨平成22年 3月27日（土）	考古館 講堂	38 60 146 206 127 86 75 94 80
		⑩平成21年 5月2日（土）	考古館 講堂	19
		⑪平成21年 5月29日（金）	考古館 講堂	2
		⑫ * 5月30日（土）	考古館 講堂	9
		⑬平成21年 9月25日（金）	考古館 講堂	14
		⑭ * 9月26日（土）	考古館 講堂	9
		⑮平成21年 7月31日（金）	考古館 講堂	22
		⑯ * 8月1日（土）	考古館 講堂	27
		⑰ * 8月2日（日）	考古館 講堂	26
		⑱平成21年 11月14日（土）	考古館 講堂	6
		⑲ * 12月12日（土）	考古館講堂・屋外	6
2 子ども体験教室	クリスマス企画「ガラス勾玉を作ろう」	平成21年6月4日（火）～9日（日）	考古館 ロビー	143
	親子で楽しむ松山の歴史』	①平成21年 7月24日（金）	考古館 屋外	42
	館内見学・火おこし体験・古代服体験	② * 7月30日（木）	考古館 屋外	48
	「ハニワの世界展と考古館見学」	③ * 7月31日（金）	考古館 屋外	45
3	遺跡見学会	平成21年 10月10日（土）	考古館	12
		平成21年 7月24日（金）	北条地区	67

表4 教育普及活動（体験学習）一覧

(1)

No.	学校名・団体名	学年	期 間	内 容	参加者数（人）
1	天山病院 サイマークス天山（骨林館）	-	平成21年 4月 1日（水）	展示見学	54
2	愛媛新聞カルチャースクール	-	* 4月11日（土）	展示見学	10
3	日野ディサービス	-	* 4月14日（火）	展示見学	11
4	松山市立城山第二小学校	6年生	* 4月 21日（火）	展示見学・火おこし体験	108
5	松山市立鶴川中学校	1年生	* 4月 22日（水）	展示見学・火おこし体験	201
6	松山市立株酒小学校	6年生	* 5月 1日（金）	展示見学・火おこし体験	192
7	萌木の会	-	* 5月 6日（水・祝）	展示見学・餅作り	9
8	松山市立宮前小学校	6年生	* 5月 8日（金）	展示見学・火おこし体験	124
9	愛媛新聞カルチャースクール	-	* 5月 9日（土）	展示見学	11
10	縁結句会	-	* 5月 10日（日）	エントランス使用	7
11	松山市立株酒小学校	6年生	* 5月 12日（火）	展示見学・火おこし体験	129
12	松山市文化めぐり	-	* 5月 14日（木）	展示見学	39
13	愛媛大学	-	* 5月 23日（土）	講義・展示見学	47
14	一人でも参加できる文化財めぐり	-	* 5月 24日（日）	展示見学	41
15	松山市立福島小学校	6年生	* 5月 28日（木）	展示見学	141
16	松山市立小野小学校	6年生	* 5月 29日（金）	展示見学・火おこし体験	158
17	松山こども夢ひろば	-	* 5月 31日（日）	展示見学	60
18	松山市立城山第二小学校	-	* 6月 4日（木）	展示見学	18
19	愛媛大学 寄学生	-	* 6月 4日（木）	展示見学・火おこし体験	9
20	ボッサ魔	-	* 6月 9日（火）	展示見学	17
21	私立済美平成中等教育学校	1年生	* 6月 11日（木）	展示見学・火おこし体験	130
22	東アジアの古代文化を考える会	-	* 6月 13日（土）	展示見学	19
23	松山こども夢ひろば	-	* 6月 14日（日）	展示見学	65
24	中等視覚障害者の会	-	* 6月 25日（木）	展示見学	22
25	二ノ丸勾合	-	* 6月 28日（日）	展示見学	27
26	松山こども夢ひろば	-	* 6月 28日（日）	展示見学	90
27	日韓文化交流協会	-	* 6月 28日（日）	展示見学	9
28	四国朝鮮初中高学校	-	* 6月 30日（火）	展示見学	5
29	愛媛新聞カルチャースクール	-	* 7月 11日（土）	展示見学	9
30	五明の里座	-	* 7月 19日（日）	展示見学	40
31	五明の里座	-	* 7月 20日（月・祝）	展示見学	35
32	愛光学園	1年生	* 7月 22日（水）	展示見学	50
33	松山市立社会科主任会	-	* 7月 23日（木）	展示見学	45
34	久松放課後子ども教室	-	* 7月 23日（木）	展示見学・火おこし体験	22
35	松山市学校事務主任会	-	* 7月 24日（金）	展示見学	88
36	デイサービスセンター 安寿荘	-	* 8月 1日（土）	展示見学	12

教育普及活動（体験学習）一覧

(2)

No.	学校名・団体名	学年	期間	内 容	参加者数(人)
37	小学校教諭国語セミナー	-	平成21年 8月 4日(火)	展示見学	103
38	-	-	* 8月 4日(火)	展示見学	17
39	北条ディサービスセンター	-	* 8月 5日(水)	展示見学	19
40	ディサービスセンター ケアフル竹原	-	* 8月 5日(水)	展示見学	16
41	松山市立浮羽中学校	6年生	* 8月 6日(木)	展示見学・火おこし体験・勾玉作り	42
42	北条ディサービスセンター	-	* 8月 6日(木)	展示見学	16
43	松山市黄瀬教諭研修会	-	* 8月 7日(金)	展示見学	85
44	北条ディサービスセンター	-	* 8月 7日(金)	展示見学	19
45	北条ディサービスセンター	-	* 8月 11日(火)	展示見学	17
46	5月の里屋	-	* 8月 23日(日)	展示見学	45
47	社会教育事務研修会	-	* 8月 25日(火)	展示見学・勾玉作り	2
48	松山記念病院 美沢ケ	-	* 8月 26日(火)	展示見学	12
49	キスクティパルスインター・ナショナルスクール	-	* 8月 27日(木)	展示見学	11
50	ディサービスセンター はうゆー温泉	-	* 8月 28日(金)	展示見学	12
51	松山こども夢ひろば	-	* 8月 29日(土)	展示見学	32
52	ディサービスセンター アーティ	-	* 8月 29日(土)	展示見学	13
53	松山こども夢ひろば	-	* 8月 30日(日)	展示見学	32
54	5月の里屋	-	* 8月 30日(日)	展示見学	27
55	松山こども夢ひろば	-	* 9月 13日(日)	展示見学・火おこし体験	28
56	ディサービススクールかやなぎ	-	* 9月 16日(木)	展示見学	22
57	ディサービススクールドリームサービス	-	* 9月 23日(水)~	展示見学	9
58	松山市立東小学校	2年生	* 9月 26日(土)	職場体験学習 打ち合わせ	2
59	ディサービスセミナー	-	* 9月 30日(水)	展示見学	15
60	松山市立東中学校	2年生	* 10月 1日(木)	職場体験学習	2
61	松山市立勝川中学校	2年生	* 10月 1日(木)	職場体験学習 打ち合わせ	6
62	松山市立東中学校	2年生	* 10月 2日(金)	職場体験学習	2
63	自赤奉仕团山野分団	-	* 10月 15日(木)	展示見学	38
64	松山こども夢ひろば	-	* 10月 18日(日)	展示見学	25
65	松山ロータリークラブ	-	* 10月 20日(火)	展示見学・瓶内案内・講堂使用	37
66	こどもの森の学校	-	* 10月 25日(日)	展示見学	32
67	松山市立虹中学校	2年生	* 10月 27日(火)	職場体験学習	16
68	松山市立勝川中学校	2年生	* 10月 28日(水)	職場体験学習	6
69	愛媛県立松山高等学校	1年生	* 10月 28日(水)	職場体験学習	9
70	今治市立鳥羽小学校	6年生	* 10月 30日(金)	展示見学・瓶内案内・講堂使用	95
71	今治市立吉良小学校	6年生	* 10月 30日(金)	展示見学・瓶内案内・講堂使用	34
72	㈱アジャパン ディサービスセンター・ハッピー愛媛	-	* 10月 31日(土)	瓶内案内	19
73	第19回ボイスカウト	-	* 11月 1日(日)	展示見学	14
74	愛媛大学附属小学校	2年生	* 11月 6日(金)	瓶内案内・火おこし体験	9
75	郷土環境学習センター	-	* 11月 8日(日)	展示見学・草木染	17
76	松山市立南第二中学校	1年生	* 11月 11日(水)	展示見学・火おこし体験	36
77	愛媛県立松山高等学校	1年生	* 11月 11日(水)	職場体験・火おこし体験	11
78	二上山博物研究会の会	-	* 11月 12日(木)	瓶内案内	6
79	愛媛新聞カルチャースクール	-	* 11月 14日(土)	展示見学	9
80	ディサービスセンターそよ風	-	* 11月 14日(土)	勾玉作り	12
81	松山市立豊原中学校	2年生	* 11月 18日(水)	職場体験学習・火おこし体験	7
82	愛媛大学 寄学生	-	* 11月 18日(水)	展示見学・瓶内案内・火おこし体験	19
83	味牛市民館	-	* 11月 20日(金)	展示見学・瓶内案内	25
84	松山市立亜麻中学校	-	* 11月 20日(金)	展示見学・瓶内案内	8
85	ディサービスセンターそよ風	-	* 11月 25日(水)	展示見学・火おこし体験	11
86	㈱ツクイ	-	* 11月 26日(木)	展示見学・瓶内案内	16
87	俳詠未来園	-	* 11月 27日(金)	展示見学・エントランス使用	5
88	松山こども夢ひろば	-	* 11月 29日(日)	展示見学	31
89	松山市立西中学校	1年生	* 12月 1日(火)	展示見学・瓶内案内	31
90	愛媛大学附属小学校	5年生	* 12月 4日(金)	総合的な学習における職場見学	5
91	伊予市教育委員会	-	* 12月 10日(木)	展示見学	2
92	愛媛新聞カルチャースクール	-	* 12月 12日(土)	展示見学	7
93	松山こども夢ひろば	-	* 12月 13日(日)	展示見学	54
94	四国財能中学校	-	平成22年 1月 16日(土)	展示見学	14
95	味牛生地区の駄菴さく会	-	* 1月 17日(日)	展示見学	60
96	ディサービスミネルワ	-	* 1月 23日(土)	展示見学・瓶内案内	25
97	北条ふるさと館	-	* 1月 23日(土)	展示見学・火おこし体験	35

教育普及活動（体験学習）一覧

(3)

No.	学校名・団体名	学年	期 間	内 容	参加者数(人)
98	松山こども夢ひろば	-	平成 22 年 1 月 24 日(日)	展示見学	30
99	第一高等学院	-	* 1 月 28 日(木)	展示見学・火おこし体験・藍染め	26
100	第一高等学院	-	* 2 月 9 日(火)	展示見学・火おこし体験・藍染め	4
101	愛媛新聞カルチャースクール	-	* 2 月 13 日(土)	展示見学	8
102	愛媛大学 学生	-	* 2 月 13 日(土)	展示見学・船内案内・火おこし体験	28
103	都市環境学会センター	-	* 2 月 14 日(日)	火おこし体験	31
104	宇和島市立公民館	-	* 2 月 21 日(日)	展示見学・船内案内・勾玉作り	22
105	こども森の学校	-	* 2 月 21 日(日)	展示見学	24
106	東温市立北芦井小学校	5 年生	* 2 月 25 日(木)	展示見学・船内案内・火おこし体験	91
107	松山市立みどり小学校	-	* 2 月 26 日(金)	船内案内・展示見学	4
108	東谷街内会	-	* 2 月 28 日(日)	展示見学	11
109	松山市立善樂小学校	5 年生	* 3 月 2 日(火)	展示見学・船内案内・火おこし体験	109
110	松山市立さくら小学校	5 年生	* 3 月 3 日(水)	展示見学・船内案内・火おこし体験	164
111	松山市立みどり小学校	5 年生	* 3 月 3 日(水)	展示見学・船内案内・火おこし体験	135
112	岡田句会	-	* 3 月 4 日(木)	展示見学	10
113	東温市立川上小学校	5 年生	* 3 月 5 日(金)	展示見学・船内案内・火おこし体験	66
114	砥部町立砥部小学校	6 年生	* 3 月 5 日(金)	展示見学・船内案内・火おこし体験	72
115	愛媛新聞カルチャースクール	-	* 3 月 13 日(土)	展示見学	9
116	愛媛大学附属小学校	2 年生	* 3 月 17 日(水)	展示見学・船内案内・火おこし体験	6
117	松山市立石舟記小学校	6 年生	* 3 月 17 日(水)	展示見学・船内案内・火おこし体験	151
118	私立新田青雲中学校	1 年生	* 3 月 19 日(金)	船内案内・火おこし体験・勾玉作り	116
119	砥部町山村留学センター	-	* 3 月 21 日(日)	展示見学・船内案内	13
120	俳句の会	-	* 3 月 25 日(木)	展示見学・船内案内	9
121	三津浜児童クラブ	-	* 3 月 26 日(金)	船内案内・火おこし体験	20
122	デイサービスウェルケア高浜	-	* 3 月 31 日(水)	展示見学・船内案内	13

表5 教育普及活動（現地説明会）一覧

No.	道路名	日 時	道跡の主な概要	見学者数(人)
1	中村松田道跡 6 次調査	平成 21 年 5 月 16 日(土) 14:00 ~ 15:00	弥生時代～古墳時代 潟、赤水闘進遺構(跡址)	113
2	古川道跡 4 次調査	平成 21 年 5 月 23 日(土) 10:00 ~ 11:00	弥生時代後期 自然流路、溝	58
3	久米浜畠道跡 72 次調査	平成 21 年 5 月 31 日(日) 10:00 ~ 11:30	古代政府外郭南辺性穴・区画溝・一本柱列	147
4	筋道 R 道跡調査	平成 21 年 7 月 25 日(土) 13:30 ~ 14:30	弥生時代前期 自然流路	30
5	古川道跡 5 次調査	平成 21 年 8 月 8 日(土) 13:30 ~ 14:30	弥生時代末 割溝基、平安時代 植立柱建物址	30
6	大峰ヶ台道跡 11 次調査	平成 21 年 8 月 29 日(土) 15:30 ~ 16:30	古墳時代 潟、鎌倉時代後期～室町時代 池、土堤、柱穴	85
7	勝味四反地道跡 21 次調査	平成 21 年 12 月 6 日(日) 10:00 ~ 11:30	古墳時代初期 大型建物 3 棟、古墳時代中 穴立柱建物 4 棟、土坑、柱穴	91
8	久米浜畠道跡 73 次調査	平成 22 年 2 月 27 日(土) 10:00 ~ 11:00	弥生時代 土坑・柱穴、古墳時代 穴立柱住居、土坑、古代溝	35
	東住磨寺 37 次調査	平成 22 年 2 月 27 日(土) 11:00 ~ 11:30	弥生時代～近世 植立柱建物址・溝・土坑・柱穴	
9	勝味四反地道跡 22 次調査	平成 22 年 3 月 7 日(日) 10:00 ~ 11:00	古墳時代中期～後期 穴立柱住居 4 棟、植立柱建物 1 棟	25
	勝味木本道跡 17 次調査	平成 22 年 3 月 7 日(日) 11:00 ~ 12:00	弥生時代～中世 穴立柱住居・柱穴	

表6 教育普及活動（職場体験）一覧

No.	学校名・学年	日 時	内 容	参加者数(人)
1	松山市立東中学校 2 年生	平成 21 年 10 月 1 日(木)	職場体験学習	2
		* 10 月 2 日(金)	職場体験学習	2
2	松山市立頸生中学校 2 年生	平成 21 年 10 月 27 日(火)	職場体験学習	16
3	松山市立勝山中学校 2 年生	平成 21 年 10 月 28 日(水)	職場体験学習	6
4	愛媛県立松山北高等学校 1 年生	平成 21 年 10 月 28 日(水)	職場体験学習	9
		* 11 月 11 日(水)	職場体験学習	11
5	松山市立雄新中学校 2 年生	平成 21 年 11 月 18 日(水)	職場体験学習	7

普及啓発事業

表7 教育普及活動（出前考古学講座）一覧

(1)

No.	学校名・団体名	学年	期 間	内 容	参加者数(人)
1	松山市立新玉小学校	6年生	① 平成21年 4月13日(月)	講義・火おこし体験	75
			② * 5月11日(土)	古代のまつめ(縄文・古墳時代)	40
			③ * 5月12日(火)	古代のまつめ(縄文・古墳時代 発表)	80
			④ * 5月22日(金)	社会科授業	40
			⑤ * 6月18日(木)	土器作り	80
			⑥ * 7月14日(火)	土器作り(縄文土器)	80
		6年生	① 平成21年 4月17日(金)	講義・火おこし体験・塗作り	129
			② * 8月1日(土)	古代体験	300
			③ * 5月14日(木)		25
2	松山市立瀬江小学校	4～6年生	④ * 5月21日(木)		25
			⑤ * 6月18日(木)		25
			⑥ * 6月25日(木)		25
			⑦ * 9月17日(木)		25
			⑧ * 10月8日(木)		25
			⑨ * 12月30日(木)		23
			⑩ 平成22年 1月21日(木)		26
			⑪ * 1月28日(木)		26
			⑫ * 2月16日(火)		26
			⑬ * 2月25日(木)		30
		6年生	⑭ * 3月11日(木)		30
			① 平成21年 5月7日(木)	講義	129
			② * 5月8日(金)	火おこし体験	129
			③ * 10月15日(木)	土器焼き	133
			④ * 10月16日(金)	土器焼き	133
3	松山市立みどり小学校	6年生	⑤ * 4月23日(木)		26
			⑥ * 5月21日(木)		27
			⑦ * 5月28日(木)		27
			⑧ * 6月11日(木)		27
			⑨ * 6月18日(木)		27
			⑩ * 6月25日(木)		27
			⑪ * 7月9日(木)		27
			⑫ * 10月8日(木)		27
			⑬ * 10月15日(木)		27
			⑭ * 10月22日(木)		27
		4～6年生	⑮ * 10月26日(月)		27
			⑯ * 11月12日(木)		26
			⑰ * 11月16日(月)		26
			⑱ * 11月26日(木)		27
			⑲ * 12月17日(木)		27
			⑳ 平成22年 1月21日(木)		26
			㉑ * 1月28日(木)		28
			㉒ * 2月8日(木)		28
			㉓ * 2月18日(木)		28
			㉔ * 3月4日(木)		28
4	松山市立たちばな小学校	6年生	① 平成21年 4月28日(火)	講義・火おこし体験	99
		-	② * 7月18日(土)	火おこし体験・ふんどう君ぬりえ	82
5	愛媛県立北条高等学校	-	平成21年 4月30日(木)	講義・古代服・土器バズル	271
		6年生	平成21年 5月15日(金)	講義・火おこし体験・塗作り	124
6	松山市立道後小学校	6年生	平成21年 5月19日(火)	講義・火おこし体験・塗作り	126
		-	① 平成21年 5月21日(木)	総合学習	93
8	松山市立味酒小学校	6年生	② * 5月22日(金)	講型体験授業	185
			③ * 6月10日(水)		185
			④ * 6月11日(木)		185
			⑤ * 6月12日(金)	総合学習	31
		6年生	⑥ * 6月16日(火)	半日の体験学習の指導	185
			⑦ * 7月9日(木)	総合学習	185
			⑧ * 7月30日(木)	土器焼き	20
			⑨ 平成22年 2月20日(土)		40
9	松山市北条ふるさと館	-	① 平成21年 5月23日(土)		66
			② * 6月20日(土)		66
			③ * 7月18日(土)		48
			④ * 8月22日(土)		30
			⑤ * 9月12日(土)	歴史体験教室	24
			⑥ * 10月17日(土)		40
			⑦ * 11月21日(土)		50
			⑧ * 12月19日(土)		66
			⑨ 平成22年 2月20日(土)		40

教育普及活動（出前考古学講座）一覧

(2)

No.	学校名・団体名	学年	期 間	内 容	参加者数(人)
10	私立新高高等学校	2年生	① 平成21年 5月26日(火)	講義	26
			② * 5月27日(水)	火おこし体験	26
			③ * 5月28日(木)	講義	27
			④ * 7月 9日(木)	勾玉作り	27
			⑤ * 7月10日(金)		27
			⑥ * 7月13日(月)	講義「勾玉の話」	27
			⑦ * 7月14日(火)	講義「飛鳥・奈良(外国文化)」	27
			⑧ * 12月 8日(火)	藍染め1	28
			⑨ * 12月 9日(水)	藍染め2	28
			⑩ * 12月14日(月)	茜染め1	28
			⑪ * 12月15日(火)	茜染め2	28
			⑫ 平成22年 3月11日(木)	ガラス勾玉作り	27
11	松山市立石井東小学校	6年生	① 平成21年 5月27日(水)	講義	150
12	小野公民館	-	② * 5月28日(木)	火おこし体験	150
13	松山市立番町小学校	4～6年生	① 平成21年 5月31日(日)	古墳見学	49
14	松山市立小野中学校	1年生	② * 8月 4日(火)	火おこし体験・塗作り・石膏ベンダント	71
			③ 平成21年 6月 9日(火)	クラブ活動	18
		2年生	④ 平成21年 6月16日(火)	小野古墳について講義	150
		-	⑤ * 7月 1日(水)	垂井池古墳・播磨原古墳説明	150
15	松山市立双葉小学校	6年生	⑥ * 7月 2日(木)	「考古学に携わる仕事をについて」	8
16	松山市立久枝小学校	-	⑦ * 7月 9日(月)	考古学と準備	36
17	松山市教育会野支部	-	⑧ * 11月 20日(日)	小野古墳について講義	130
18	正岡子規館	-	⑨ * 12月 20日(日)	古墳見学	40
19	サロソシ代	-	⑩ 平成21年 6月22日(月)	火おこし体験・勾玉作り	48
20	松山市立湯島小学校	-	⑪ * 12月29日(日)	勾玉作り	16
21	松山市立中島小学校	-	平成21年 6月24日(水)	土器・古代服・スライド上映	30
22	松山市立久木田東小学校	5年生	平成21年 6月30日(火)	体験学習・火おこし体験(於・野外活動センター)	86
23	難波公民館	-	平成21年 7月14日(火)	講義	20
24	松山市立久木田東小学校	-	平成21年 7月19日(日)	火おこし体験(於・野外活動センター)	69
25	正岡子規館	-	平成21年 7月19日(日)	土器・埴輪作り	60
26	三津浜泥童クラブ	-	平成21年 7月28日(火)	火おこし体験・ふんどう君ぬりえ	26
27	道公民館	-	平成22年 2月22日(月)	土器パズル・土器計量	21
28	雄都公民館	-	平成21年 7月29日(水)	火おこし体験・ふんどう君ぬりえ	19
29	石井公民館	-	平成21年 8月 4日(火)	勾玉作り・古代服	30
30	正岡子規館	-	平成21年 8月 4日(火)	勾玉作り	44
31	正岡子規館	-	平成21年 8月11日(火)	勾玉作り・火おこし体験	35
32	正岡子規館	-	平成21年 8月 4日(火)	勾玉作り	232
33	正岡子規館	-	平成21年 8月 5日(水)	勾玉作り	56
34	正岡子規館	-	平成21年 8月 6日(木)	勾玉作り・火おこし体験	21
35	正岡子規館	-	平成21年 8月 7日(金)	勾玉作り	70
36	正岡子規館	-	平成21年 8月 8日(土)	火おこし体験(於・野外活動センター)	45
37	正岡子規館	-	平成21年 8月12日(水)	講義	30
38	正岡子規館	-	平成21年 8月17日(月)	火おこし体験・塗作り・古代服	76
39	正岡子規館	-	① 平成21年 8月18日(火)	勾玉作り・合金作り	76
40	正岡子規館	-	平成21年 8月20日(木)	勾玉作り	59
41	正岡子規館	-	平成21年 8月21日(金)	勾玉作り	56
42	正岡子規館	-	平成21年 8月25日(火)	和紙の藍染め	20
43	正岡子規館	-	平成21年 9月 2日(水)	勾玉作り	23
44	正岡子規館	-	平成21年 9月30日(木)	秘介学習	248
45	正岡子規館	-	平成21年 10月25日(日)	勾玉作り	35
46	正岡子規館	1～3年生	平成21年 11月 2日(月)	勾玉作り	35
47	正岡子規館	1～3年生	平成21年 11月 3日(火)	勾玉作り	38
48	正岡子規館	-	① 平成21年 11月19日(木)	歴史授業	40
49	正岡子規館	-	② * 11月20日(金)	歴史授業	40
50	正岡子規館	-	平成21年 11月22日(日)	地元出土品展示・案内	300
51	正岡子規館	-	平成22年 3月13日(土)	土器パズル・パネル展示	86
52	生涯学習フェスタ	-	② * 3月14日(日)		68

表8 考古館出版物一覧

No.	出版物名	発行日	対象	版型・頁	部数
1	続・発掘へんろ展 ポスター チラシ	平成21年 4月	一般	B2 A4 600枚 1000枚	
2	続・発掘へんろ展 展示解説会 レジュメ	平成21年 4月	聴講者	A4 8頁	100部
3	続・発掘へんろ展 記念講演会 ①レジュメ * ② * * ③ *	①平成21年 4月 ②平成21年 5月 ③平成21年 6月	聴講者	①B4 4頁 ②B4 4頁 ③B4 4頁 100部 100部 100部	
4	考古学講座 (1) レジュメ * (2) * * (3) * * (4) * * (5) * * (6) * * (7) * * (8) * * (9) * * (10) *	平成21年 5月 ～ 平成22年 3月	聴講者	A4 19頁 B5 7頁 A3 20頁 100部	
5	「発掘・松山の歴史」パンフレット	平成21年 7月	一般	A4 8頁	3000部
6	「発掘・松山の歴史」前期展 ポスター チラシ	平成21年 7月	一般	B2 B5 600枚 50000枚	
7	「発掘・松山の歴史」 記念講演会 レジュメ	平成21年 7月	聴講者	A4 8頁	100部
8	「発掘・松山の歴史」 展示解説会 ①レジュメ * ② *	①平成21年 7月 ② * 8月	聴講者	A4 8頁	200部
9	「発掘・松山の歴史」後期展 ポスター チラシ	平成21年 9月	一般	A2 B5 500枚 30000枚	
10	「発掘・松山の歴史」 記念講演会・シンポジウム レジュメ	平成21年 9月	聴講者	A4 11項	100部
11	特別展 解説書	平成21年 10月	一般	A4 16頁	1500部
12	特別展 ポスター チラシ	平成21年 10月	一般	B2 A4 500枚 20000枚	
13	特別展 展示解説会 レジュメ	平成21年 10月	聴講者	A4 16頁	
14	特別展 記念講演会 ①レジュメ * ② * * ③ *	①平成21年 10月 ②平成21年 11月 ③平成21年 11月	聴講者	①B4 4頁 ②B4 6頁 ③B4 4頁 100部	
15	地域展 ポスター チラシ	平成21年 12月	一般	B2 B5 500枚 35000枚	
16	地域展 展示解説会・シンポジウム ①レジュメ * ② *	①平成21年 12月 ②平成22年 2月	聴講者	①A3 2頁 B4 1頁 ②B4 14頁 A3 1頁 100部 100部 100部 100部	
17	地域展 記念講演会 ①レジュメ * ② *	①平成22年 1月 ②平成22年 3月	聴講者	①A4 6頁 ②A4 7頁 100部 100部	
18	発掘 松山の道路	平成22年 3月31日	一般	B5 120頁	2000部

表9 出版物（調査報告書）一覧

(1)

No.	報告書名	発行日	対象	版型・頁	冊数
1	桑原高井道路3次調査 東本道路8次調査 東野お茶子台道路8次調査 国庫補助市内道路発掘調査報告書	平成22年1月31日	一般	A4 106頁	300冊
2	櫛沢4反地跡路 - 17次・18次調査 - 国庫補助市内道路発掘調査報告書	平成22年2月15日	一般	A4 110頁	300冊
3	タンチ山(瓦子塚)古墳 国庫補助市内道路発掘調査報告書	平成22年3月31日	一般	A4 82頁	300冊
4	垂佐池古墳 - 3・4・5次調査 -	平成22年3月31日	一般	A4 196頁	500冊
5	史跡久米官衙跡群 調査報告書4	平成22年3月31日	一般	A4 186頁	300冊
6	東本道路 - 11次・12次調査 -	平成22年3月31日	一般	A4 70頁	500冊
7	櫛沢4反地跡路 15次調査 櫛沢高木道路 14次調査	平成22年3月31日	一般	A4 68頁	500冊
8	古道小野 160号線道路改良工事に伴う埋蔵文化財 発掘調査報告書 平井道路 - 3・9次調査 -	平成22年3月31日	一般	A4 336頁	500冊

出版物（調査報告書）一覧

(2)

No.	報告書名	発行日	対象	版型・頁	冊数
9	松山市保駕センター南部分室・松山市南部児童センター 児童事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書 古川道跡～4次調査～	平成22年3月31日	一般	A4 62頁	500冊
10	吉野小野202・203号線道路改良工事に伴う埋蔵文化財 発掘調査報告書 木淀道路～4～7次調査～	平成22年3月31日	一般	A4 290頁	500冊
11	松山市埋蔵文化財発掘年報23	平成21年12月28日	一般	A4 76頁	300冊

表10 資料の貸出一覧

No.	種類	貸出資料名	点数	貸出・利用目的	貸出・利用期間
1	資料	福音小境内遺跡出土品	5点	社会科の授業で教材に使用するため	平成21年4月21日～5月12日
2	資料	天山古墳出土の青銅鏡（レプリカ）	1点	授業のため	平成21年4月27日～5月30日
3	資料	復元古代鏡はか	19点	社会科の授業で使用するため	平成21年5月8日～5月12日
4	資料	復元古代鏡はか	21点	社会科の授業で使用するため	平成21年5月20日～5月22日
5	資料	復元古代鏡はか	6点	社会科の授業で使用するため	平成21年5月28日～6月5日
6	写真	久米官衙及び来往宿場周辺等真	8点	「松山百景」平成21年7月1日号に掲載するため	平成21年6月9日～9月20日
7	資料	客古墳出土の石器はか	12点	総合的な学習の時間に利用するため	平成21年6月11日～6月15日
8	写真	繩文土器深鉢・末高高遺跡26次調査はか	6点	松山市制施行120周年・松山市埋蔵文化財センター設立20周年記念「発掘・松山の歴史」ポスター・チラシ作成のため	平成21年6月12日～6月16日
9	資料	繩文土器深鉢（草薙社自氏寄贈）	1点	国工の授業で使用するため	平成21年6月16日～6月18日
10	写真	朝日谷2号墳A主体遺物出土状況はか	12点	ふたかみ駄馬台古墳シンボルム9「駄馬台古墳時代の西都原戸内と近畿」資料集への写真掲載のため	平成21年6月18日～8月4日
11	資料	報告書80集『廃院の遺跡Ⅱ』	1点	夏休みの宿題のため	平成21年8月6日～8月9日
12	資料	火おこし道戻	1点	体験学習のため	平成21年8月4日～8月31日
13	写真	調査報告書123集『道後湯之町遺跡』	1点	「日本の遺跡シリーズ39巻 奈良城跡」中村真一著に掲載するため	平成21年8月25日～8月26日
14	資料	復元古代鏡	2点	文化祭で使用するため	平成21年9月12日～9月15日
15	資料	「新説 伊予の古代」合田一著	1点	調査のため	平成21年9月12日～9月23日
16	資料	島根土器片（瓶）はか	110点	島根市立考古資料館の特別企画展「前衛が語る政治家の選擇と信頼」に展示と展示回路等への掲載と展示パネルの作製のため	平成21年10月7日～12月2日
17	写真	船山土器片（瓶）はか	37点	同上	平成21年10月25日～10月7日
18	その他	舟（復元品）はか	3点	授業で使用するため	平成21年12月6日～12月11日
19	資料	朝日谷2号墳執製武器はか	22点	平成21年度(4財)徳島県埋蔵文化財センター 秋の企画展「河底の王墓」展示のため	平成21年10月20日～12月13日
20	資料	船山古道跡出土製陶土器はか	54点	第3回国宝埴輪土器検討会にて観察するため	平成21年12月18日～12月21日
21	その他	報告書92『葉佐池古墳』はか	7点	授業のため	平成21年9月30日～12月26日
22	資料	古照道跡6次 No.222はか	14点	御愛媛県埋蔵文化財調査センター21年度テーマ展 「時代のものさし・中世」に展示のため	平成21年10月13日～22年3月12日
23	資料	大源道跡出土石器はか	15点	ふるさとミュージアム第3回企画展「伊予市の埋蔵文化財展示会『Memory of Stone -石器が語る伊予市のあつけほの』」に展示のため	平成22年1月27日～3月17日
24	写真	松山城二丸丸岡柵風景はか	3点	市制施行120周年記念写真集 「保存版ふるさと松山」に掲載のため	平成22年2月16日～2月28日
25	写真	松山市文化財調査報告書 第63集 『朝日谷2号墳』掲載の1号鏡 （二面二紙鏡／国版鏡）写真	4点	『三角縁石瓶鏡研究辞典』への写真掲載のため	*写真是調査報告書から複写し、使用する
26	写真	天山神社古墳出土の 『埴輪狀五神五紙鏡』写真	1点	『旅館プラン300』への写真掲載のため	平成22年3月9日～3月19日

表11 資料の調査一覧

(1)

No.	調査資料名	点数	調査・利用目的	調査・利用期間
1	縄文土器はか	19点	個人の研究のため 写真撮影	平成21年 4月18日
2	箱石棺はか	6点	授業の資料として使用するため 写真撮影	平成21年 5月 3日
3	館内の資料展示の様子	10点	参考のため 写真撮影	平成21年 5月 5日
4	伊予のあけぼのほか	8点	授業の資料として使用するため 写真撮影	平成21年 5月31日
5	復元室の様子ほか	8点	授業の資料収集のため 写真撮影	平成21年 6月 4日
6	忽那諸島	9点	個人の研究のため 写真撮影	平成21年 6月20日
7	大瀬遺跡出土土器	5点	論文作成のため 写真撮影	平成21年 7月 6日
8	石榴はか	7点	個人の研究のため 写真撮影	平成21年 7月18日
9	客谷古墳群ほか	14点	自由研究のため 写真撮影	平成21年 7月19日
10	古照遺跡の堀	6点	夏休みの課題のため 写真撮影	平成21年 7月20日
11	垂佐池古墳の埋葬の様子	1点	学校の宿題のため 写真撮影	平成21年 7月24日
12	古照遺跡ほか	4点	学校の宿題のため 写真撮影	平成21年 7月26日
13	古照遺跡ほか	10点	学校の宿題のため 写真撮影	平成21年 7月26日
14	古照遺跡 堀ほか	4点	個人の研究のため 模写	平成21年 7月28日
15	客谷古墳群ほか	4点	学校の宿題のため 写真撮影	平成21年 7月28日
16	復元木棺ほか	17点	学校の宿題のため 写真撮影	平成21年 7月28日
17	縄文土器ほか	6点	学校の宿題のため 写真撮影	平成21年 7月30日
18	津田中学校構内道路出土土器	3点	夏休みの宿題のため 写真撮影	平成21年 8月 6日
19	平形側削ほか	6点	個人の研究のため 写真撮影	平成21年 8月 6日
20	平形側削ほか	12点	夏休みの宿題のため 写真撮影	平成21年 8月 6日
21	古照遺跡ほか	10点	学校の宿題のため 写真撮影	平成21年 8月 7日
22	重輪日光鏡ほか	7点	個人の研究のため 写真撮影	平成21年 8月 9日
23	石庖丁ほか	12点	夏休みの自由研究のため	平成21年 8月 9日
24	埴輪ほか	17点	学校の宿題のため 写真撮影	平成21年 8月11日
25	石庖丁ほか	5点	学校の宿題のため 写真撮影	平成21年 8月12日
26	祝谷六丁塙遺跡ほか	15点	夏休みの宿題のため 写真撮影	平成21年 8月16日
27	繪画土器ほか	39点	夏休みの宿題のため 写真撮影	平成21年 8月16日
28	彩文土器ほか	4点	個人の研究のため 写真撮影	平成21年 8月18日
29	平形側削ほか	15点	夏休みの宿題のため 写真撮影	平成21年 8月22日
30	垂佐池古墳出土埴輪	10点	垂佐池古墳報告書原稿執筆のため 写真撮影	平成21年 8月24日
31	朝顔形埴輪ほか	7点	夏休みの宿題のため 写真撮影	平成21年 8月25日
32	繪画土器ほか	2点	夏休みの宿題のため 写真撮影	平成21年 8月25日

(2)

資料の調査一覧

No	調査資料名	点数	調査・利用目的	調査・利用期間
33	葉佐池古墳1号石室ほか	7点	夏休みの宿題のため 写真撮影	平成21年 8月26日
34	弥生土器ほか	19点	夏休みの宿題のため 写真撮影	平成21年 8月27日
35	分鏡型土器品ほか	2点	夏休みの宿題のため 写真撮影	平成21年 8月28日
36	松山の歴史	100点	歴史資料として残したいため 写真撮影	平成21年 9月 6日
37	農具、工具	3点	学校の宿題のため 写真撮影	平成21年 9月13日
38	はぎり地図ほか	6点	個人の研究のため 写真撮影	平成21年 9月19日
39	葉佐池古墳1号石室ほか	2点	葉佐池古墳研究のため 写真撮影	平成21年10月28日
40	古代の大土木事業ほか	4点	個人の研究のため 写真撮影	平成21年11月 3日
41	船ヶ谷道路4次調査 航、ハゾウほか	74点	博士論文作成のため 写真撮影	平成21年11月 4日
42	大洞道路出土石器ほか	15点	ふるさとミュージアム第3回企画展 伊予市立埋蔵文化財展示会「Memory of Stone —石器が語る伊予市のおけいの」印刷物作成の ため写真撮影	平成21年12月10日
43	古照道跡6次出土縄文土器ほか	4点	資料調査のため 熱観・写真撮影	平成21年12月23日
44	拂跡高木道跡7次調査SH301出土遺物ほか	47点	個人研究のため 熱観・模写・写真撮影	平成22年 1月 5日 ～ 1月 7日
45	平形銅劍ほか	6点	個人の研究のため 写真撮影	平成22年 1月16日
46	朝日谷2号墳出土二箇二重鏡ほか	3点	鏡の製作技術の研究のため 熱観・写真撮影	平成22年 3月 9日 ～ 3月11日
47	大洞道路 横状圧痕土器	4点	大洞道路 横状圧痕リカ作成のため 写真撮影	平成22年 2月20日
48	ロシア金貨	1点	調査研究のため 写真撮影	平成22年 2月25日
49	松山城展	100点	個人の研究のため 写真撮影	平成22年 3月20日

表12 職員研修・会議一覧

No	研修・会議名	日時	開催地	参加者数
1	第1回全国埋蔵文化財法人連絡協議会役員会	平成21年 5月14・15日（木・金）	名古屋市	1名
2	全国埋蔵文化財法人連絡協議会総会	平成21年 6月11・12日（木・金）	札幌市	1名
3	埋蔵文化財発掘技術者専門研修 「健歩道備蓄食課程」	平成21年 6月15日（月）～19日（金）	奈良市	1名
4	第1回埋蔵文化財担当者職員等講習会	平成21年 9月 3日（木）～ 5日（土）	大阪市	1名
5	全国埋蔵文化財法人連絡協議会コンピュータ等研究委員会 中国・四国・九州ブロック地区委員会	平成21年 9月 4・5日（金・土）	松山市	6名
6	全国埋蔵文化財法人連絡協議会 中国・四国・九州ブロック地区委員会	平成21年 10月29・30日（木・金）	松山市	6名
7	第2回全国埋蔵文化財法人連絡協議会役員会	平成21年 11月26・27日（木・金）	群馬県利根郡 みなかみ町	1名

表13 平成21年度 考古館月別入館者数調（平成21年4月1日～平成22年3月31日）（単位：人）

月	開館日数	有料入館者					無料入館者				特別 展示室	展示室延 入場者数	入館者数
		一般	高齢者	団体 各種割引	前売	小計	高校生 以下	身障者 会員入	その他	小計			
4	25日	169	102	0		271	519	50	14	583	1,336	2,190	1,560
5	27日	248	118	63		429	991	10	25	1,026	1,830	3,285	2,016
6	25日	186	125	8		319	345	54	11	410	1,628	2,357	2,494
7	27日	224	57	133		414	562	11	0	573	1,657	2,644	1,912
8	26日	304	105	188		597	894	61	3	958	2,229	3,784	2,327
9	26日	296	77	2	228	603	232	8	0	240	994	1,609	1,134
10	27日	42	8	0	(103)	153	489	12	658	1,159			
	28日	411	195	13	-	619	460	9	38	507		1,126	2,335
11	24日	2	0	0	(230)	232	275	36	717	1,028			
	25日	371	160	0	-	531	275	36	186	497		1,028	2,058
12	23日	162	74	1		237	188	2	0	190	683	1,110	863
1	24日	156	90	17		263	163	9	10	182	792	1,237	861
2	23日	240	121	31		392	215	8	7	230	1,130	1,752	1,328
3	26日	253	103	4		360	955	6	31	992	1,838	3,190	2,036
計	303日	3,064	1,335	460	561	5,420	6,563	312	1,700	8,575	16,271	27,551	19,500

★「特」は特別展のこと



写真1 「地域展」記念講演会



写真2 「地域展」展示解説



写真3 展示会見学風景



写真4 展示会見学風景



写真5 シンポジウム



写真6 古代体験教室（火おこし体験）



写真7 古代体験教室（合金で銅鐸作り）



写真8 古代体験教室（石膏で鏡作り）



写真9 古代体験教室（ガラス勾玉作り）



写真10 古代体験教室（なりきり古代人）



写真11 ふんどう君と記念撮影



写真12 土器パズル



写真 13 体験学習・来館（古代服体験）



写真 14 体験学習・来館（校区の遺跡の解説）



写真 15 体験学習・来館（古代衣装解説）



写真 16 体験学習・来館（館内案内）



写真 17 体験学習・来館（展示案内）



写真 18 体験学習・来館（高床式倉庫案内）



写真 19 体験学習・来館（校区内の遺跡出土品）



写真 20 発掘調査地の現地説明会



写真 21 出前考古学講座（校区内の遺跡の解説）



写真 22 出前考古学講座（校区内の遺跡出土品）



写真 23 出前考古学講座（校区内の遺跡の解説）



写真 24 出前考古学講座（土器焼き）



写真 25 出前考古学講座（石の勾玉作り）



写真 26 出前考古学講座（藍染め体験）



写真 27 出前考古学講座（古代衣装）



写真 28 大連古代ハスの育成

松山市埋蔵文化財調査年報 22

平成22年12月28日 発行

編集
発行

松山市教育委員会
〒790-0003 愛媛県松山市三番町6丁目6-1
TEL (089) 948-6605

財団法人 松山市文化・スポーツ振興財団
埋蔵文化財センター

〒791-8032 愛媛県松山市南斎院町乙67番地6
TEL (089) 923-6363
FAX (089) 925-0260

印刷

佐川印刷株式会社
〒791-8018 愛媛県松山市問屋町6-21
TEL (089) 925-7471
